

## 2.4 介護（予防）サービスを未利用の方の状況について

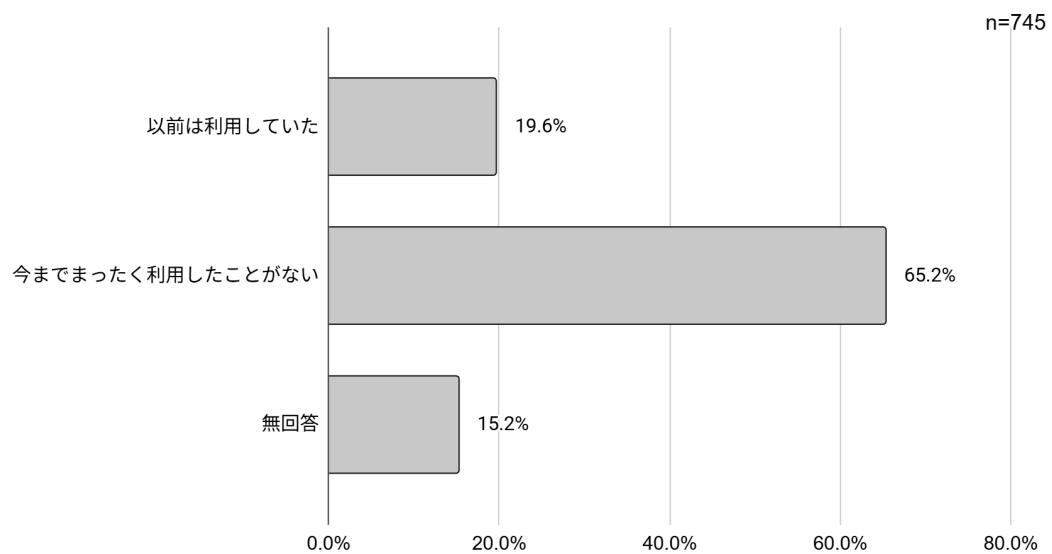
### 問4-1 サービス利用経験

【問2-4で「利用していない」と回答した方にお聞きします】

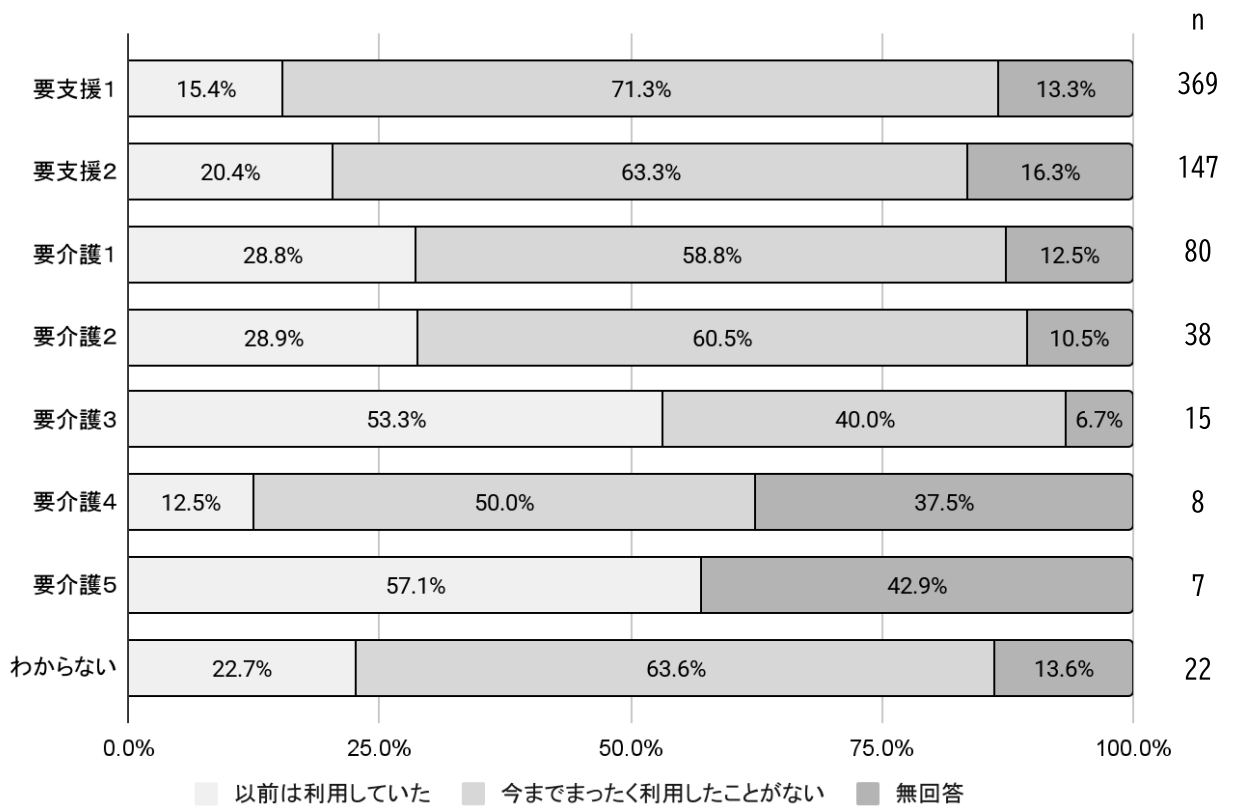
あなたは今までに介護保険による介護（予防）サービスを利用したことがありますか。  
当てはまるもの1つに○をつけてください。

過去1か月にサービスを利用していない方に利用経験を尋ねたところ、「今までまったく利用したことがない」が65.2%、「以前は利用していた」が19.6%となっている。

### 問4-1 サービス利用経験



問4-1 サービス利用経験 × 要介護（支援）度



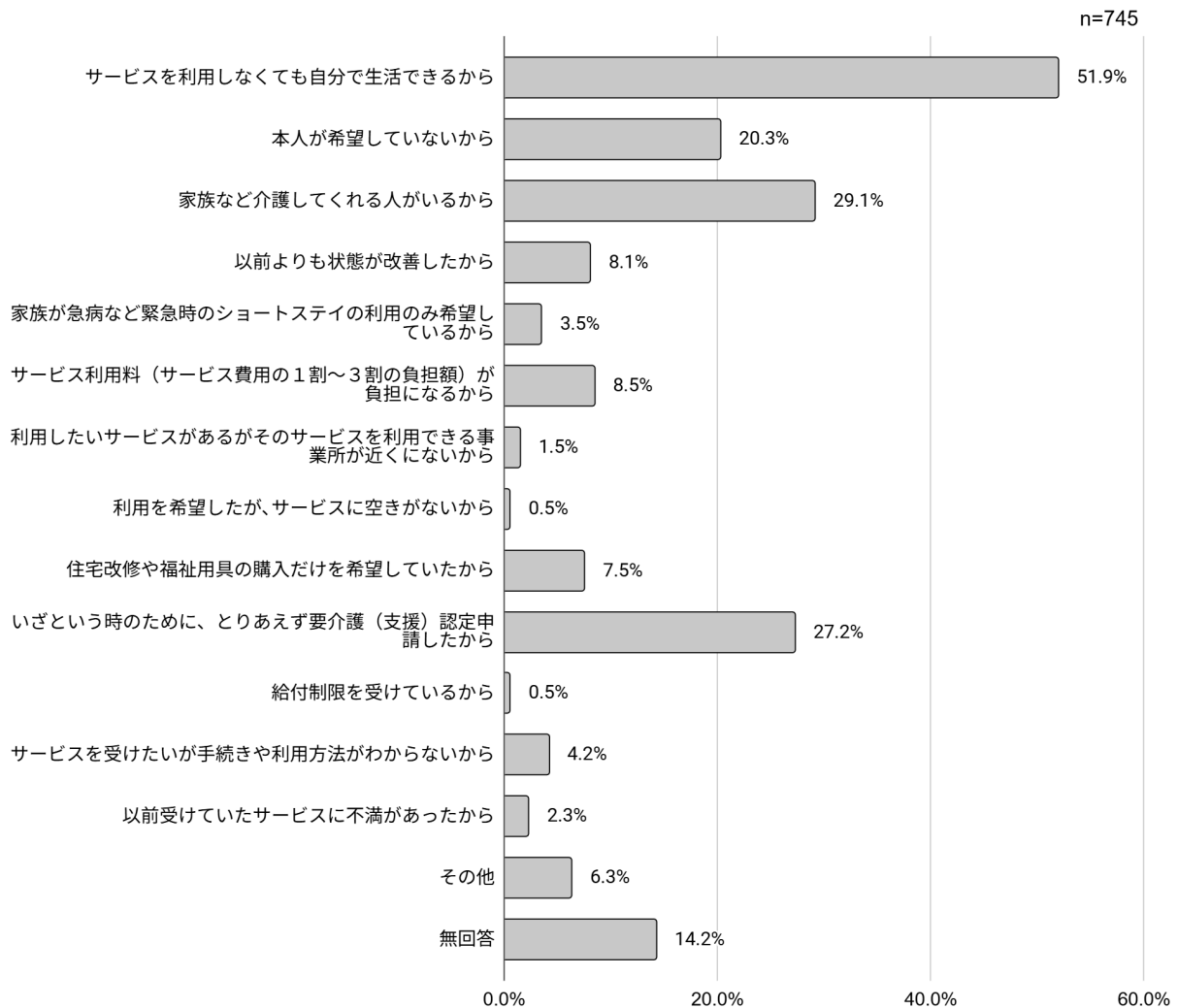
## 2 調査結果（介護（予防）サービスを未利用の方の状況について）

### 問4-2 未利用の理由（複数回答）

【問2-4で「利用していない」と回答した方にお聞きします】  
あなたが介護（予防）サービスを現在利用していない理由は何ですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

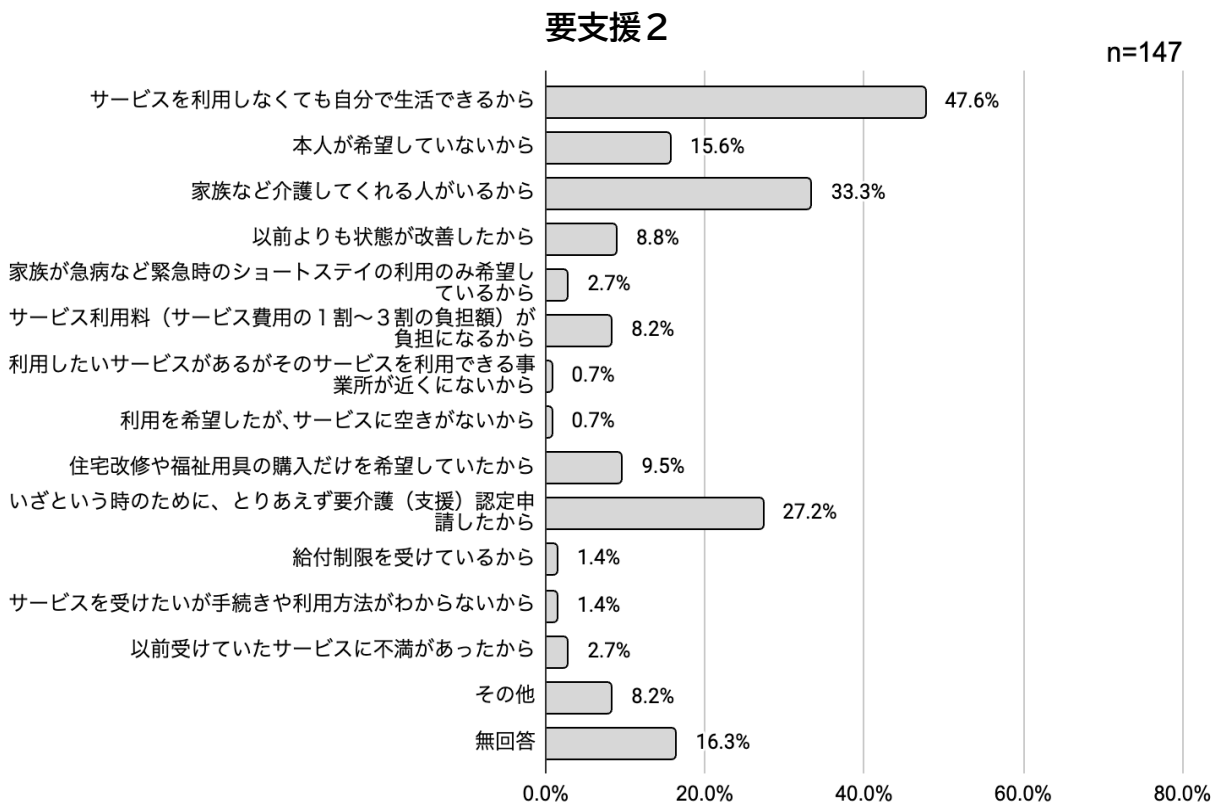
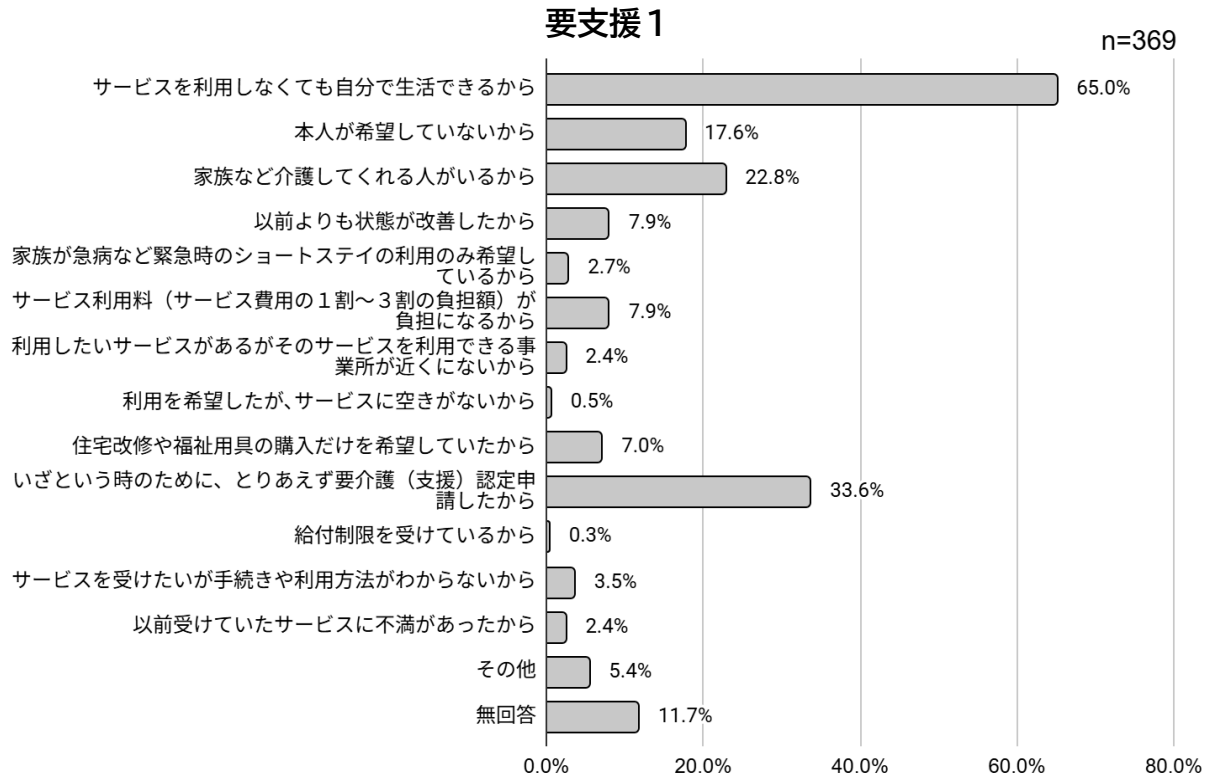
サービスを現在利用していない理由を尋ねたところ、「サービスを利用しなくても自分で生活できるから」が51.9%と最も多く、次いで「家族など介護してくれる人がいるから」が29.1%、「いざという時のために、とりあえず要介護（支援）認定申請したから」が27.2%となっている。

### 問4-2 未利用の理由（複数回答）



要介護（支援）度別にみると、要支援者は「サービスを利用しなくても自分で生活できるから」「いざという時のために、とりあえず要介護（支援）認定申請したから」が多い傾向がみられる。一方で、要介護者は「家族など介護してくれる人がいるから」が多い傾向がみられる。

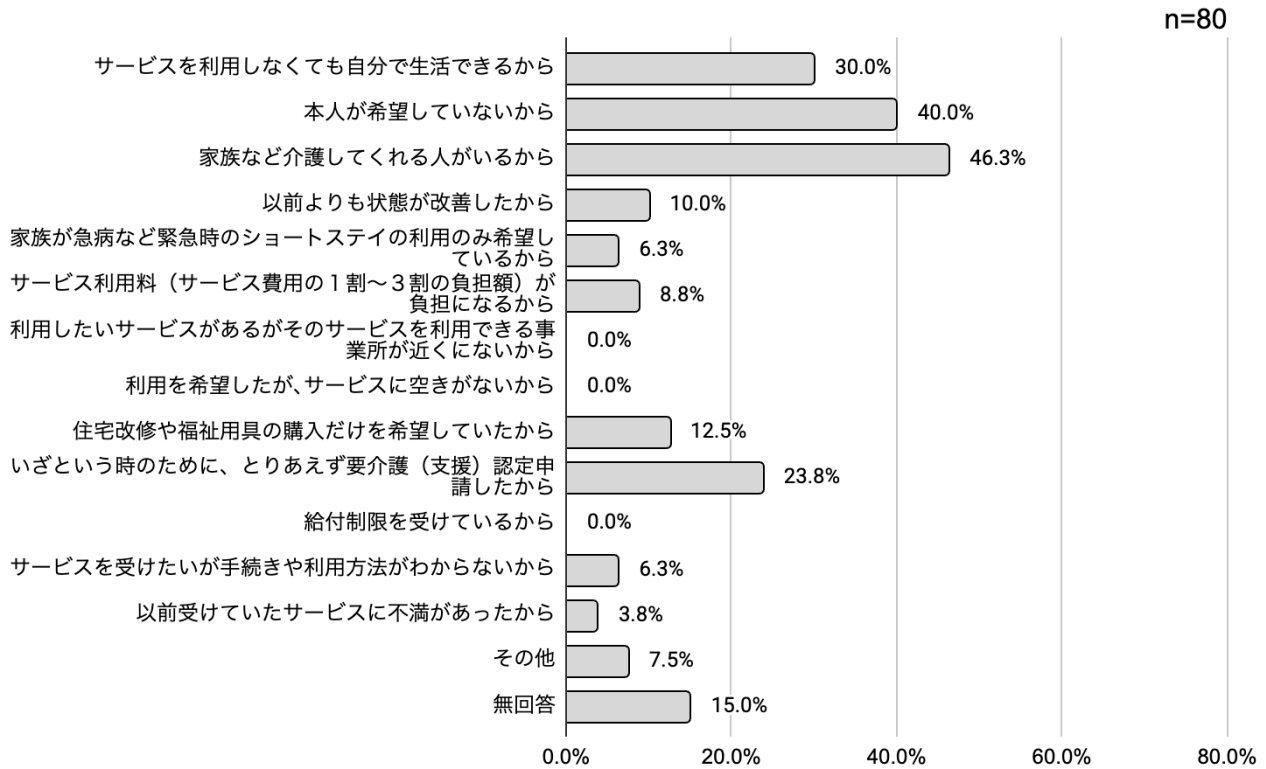
問4-2 未利用の理由（複数回答） × 要介護（支援）度



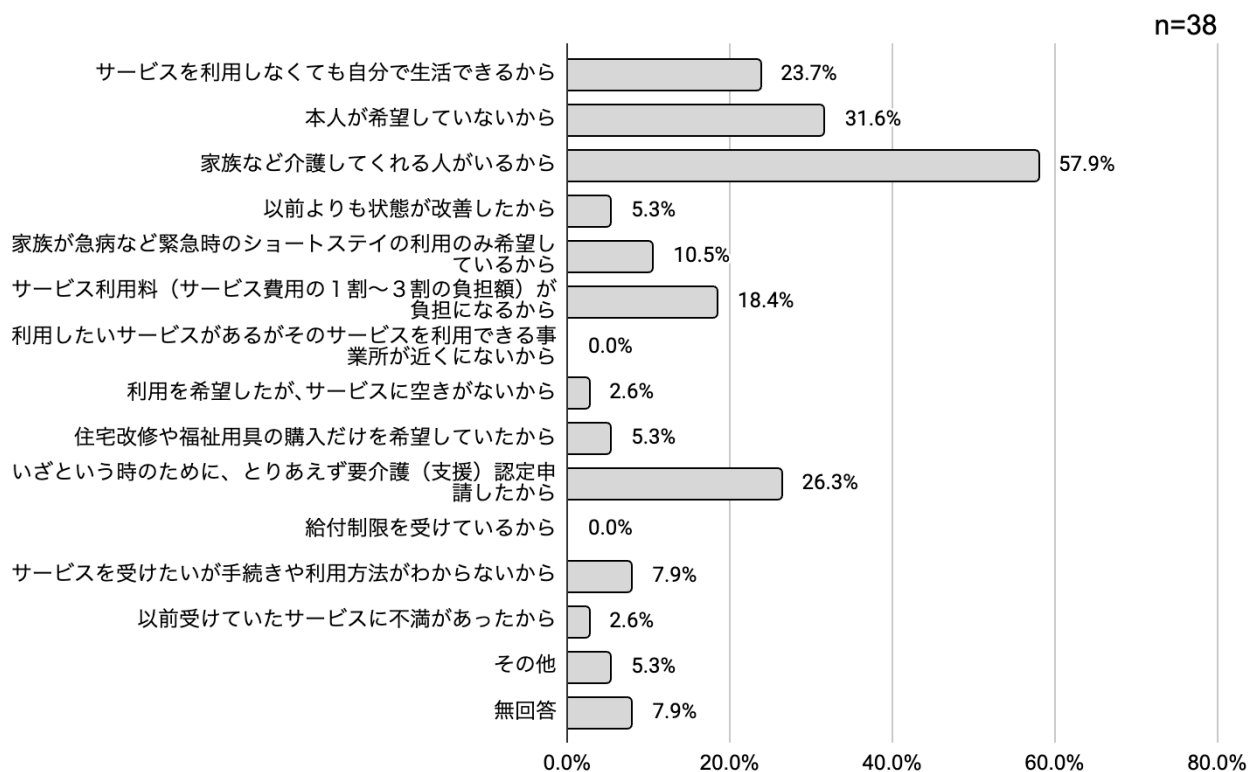
2 調査結果（介護（予防）サービスを未利用の方の状況について）

問4-2 未利用の理由（複数回答） × 要介護（支援）度

要介護1

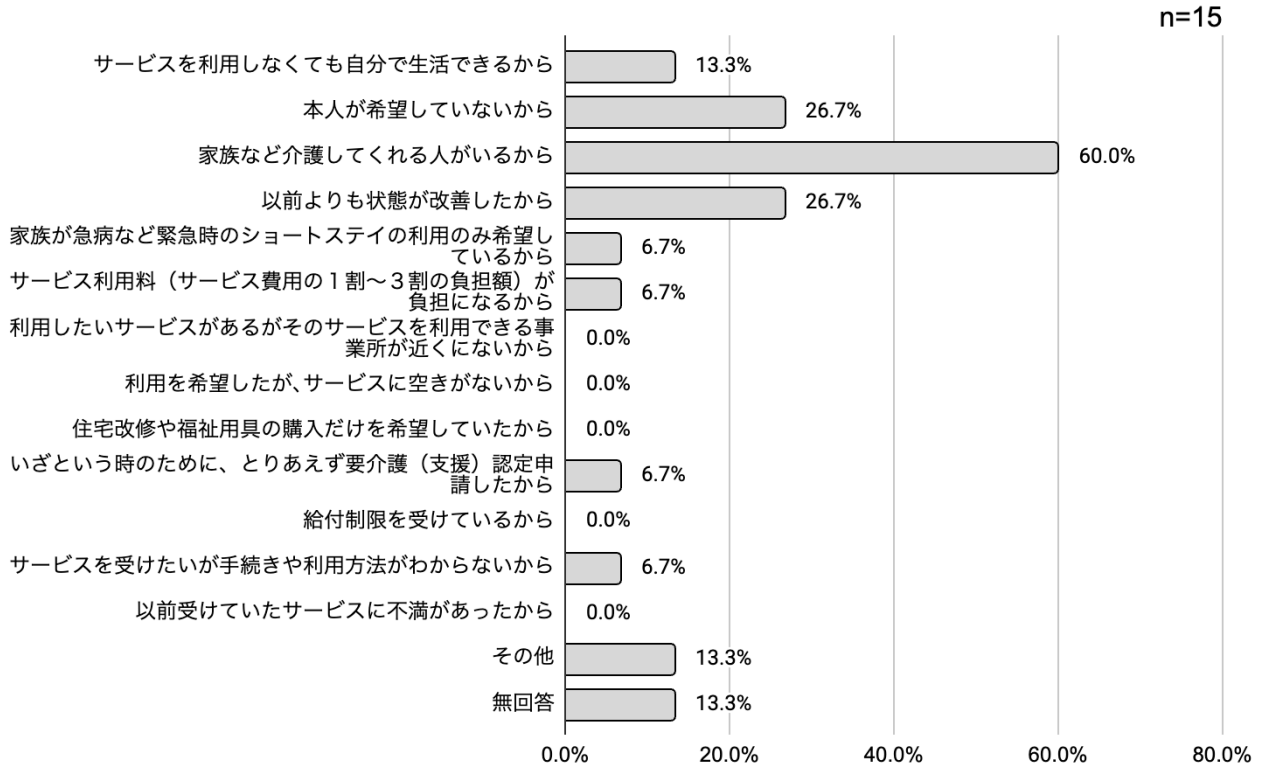


要介護2

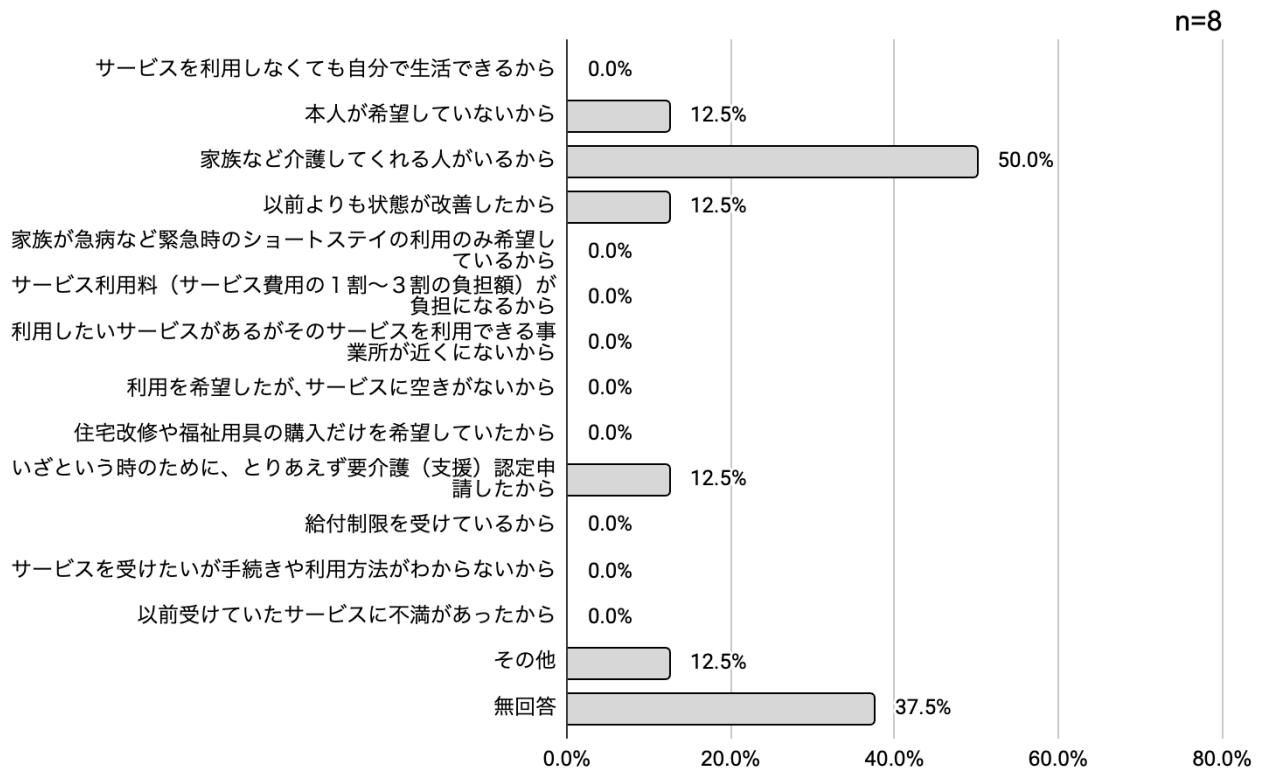


問4-2 未利用の理由（複数回答） × 要介護（支援）度

要介護3



要介護4

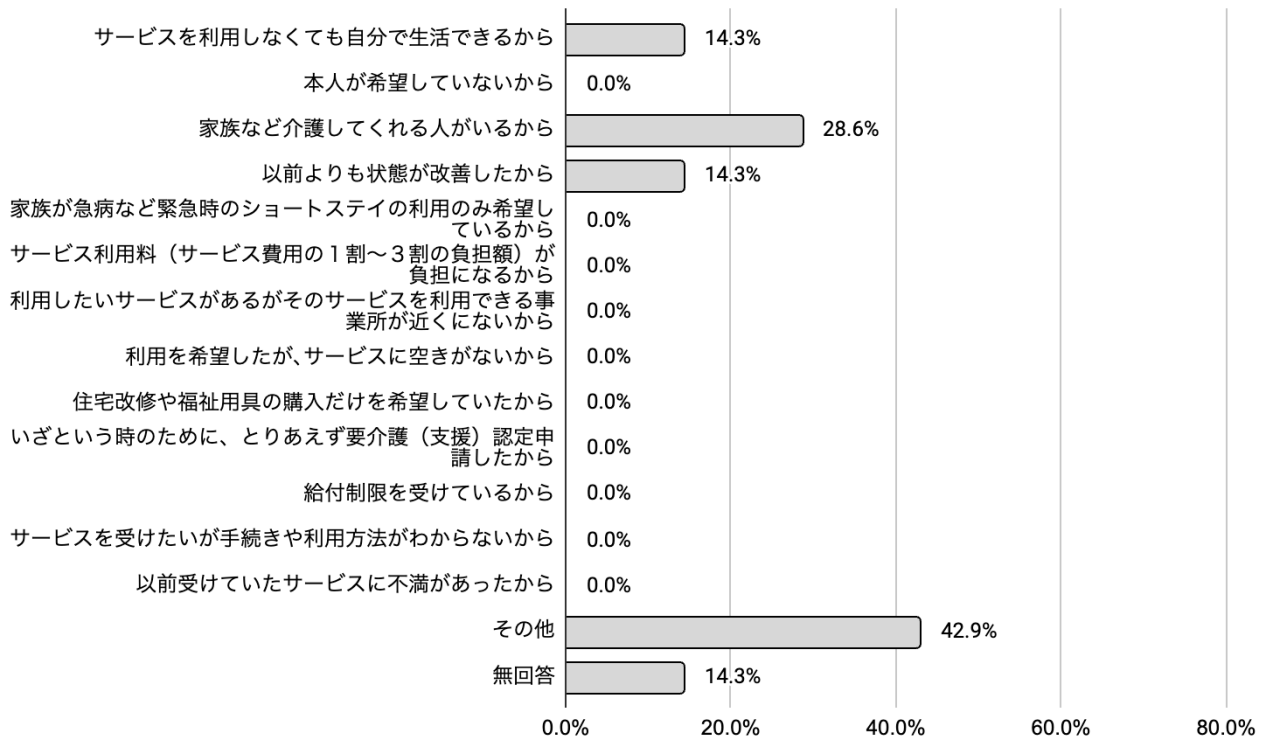


2 調査結果（介護（予防）サービスを未利用の方の状況について）

問4-2 未利用の理由（複数回答） × 要介護（支援）度

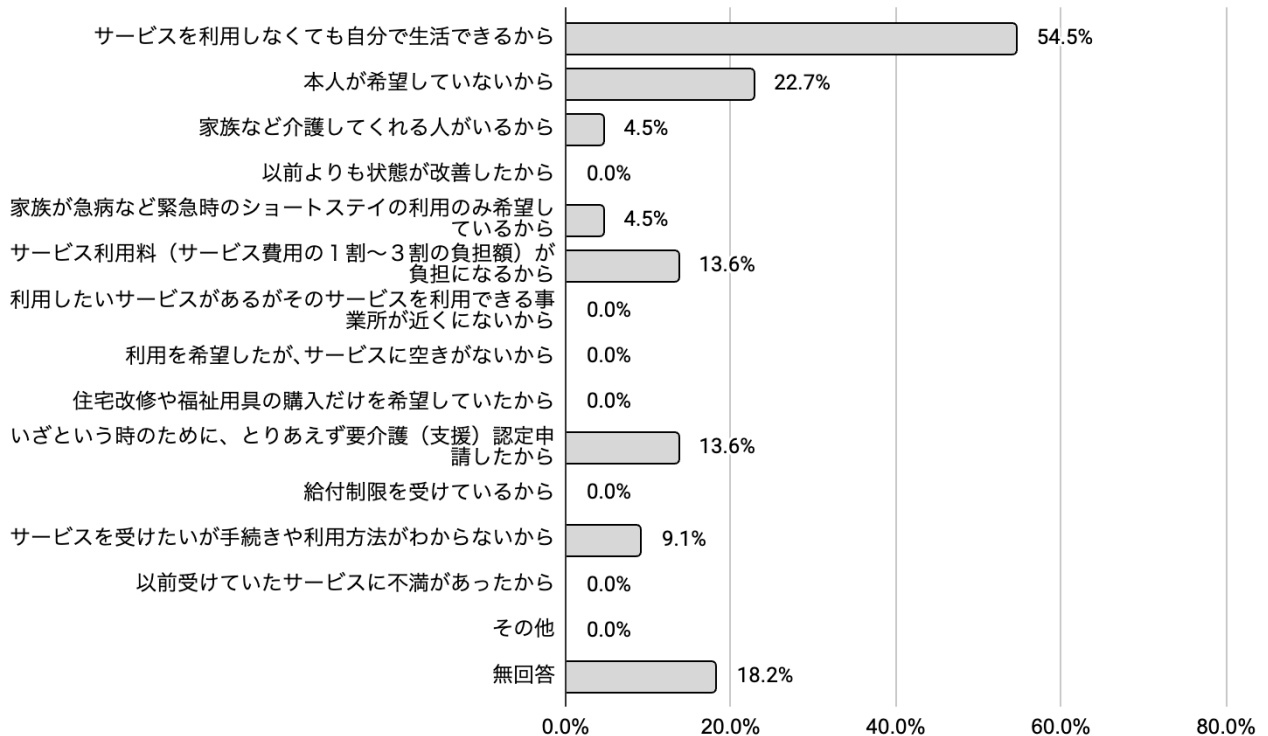
要介護5

n=7



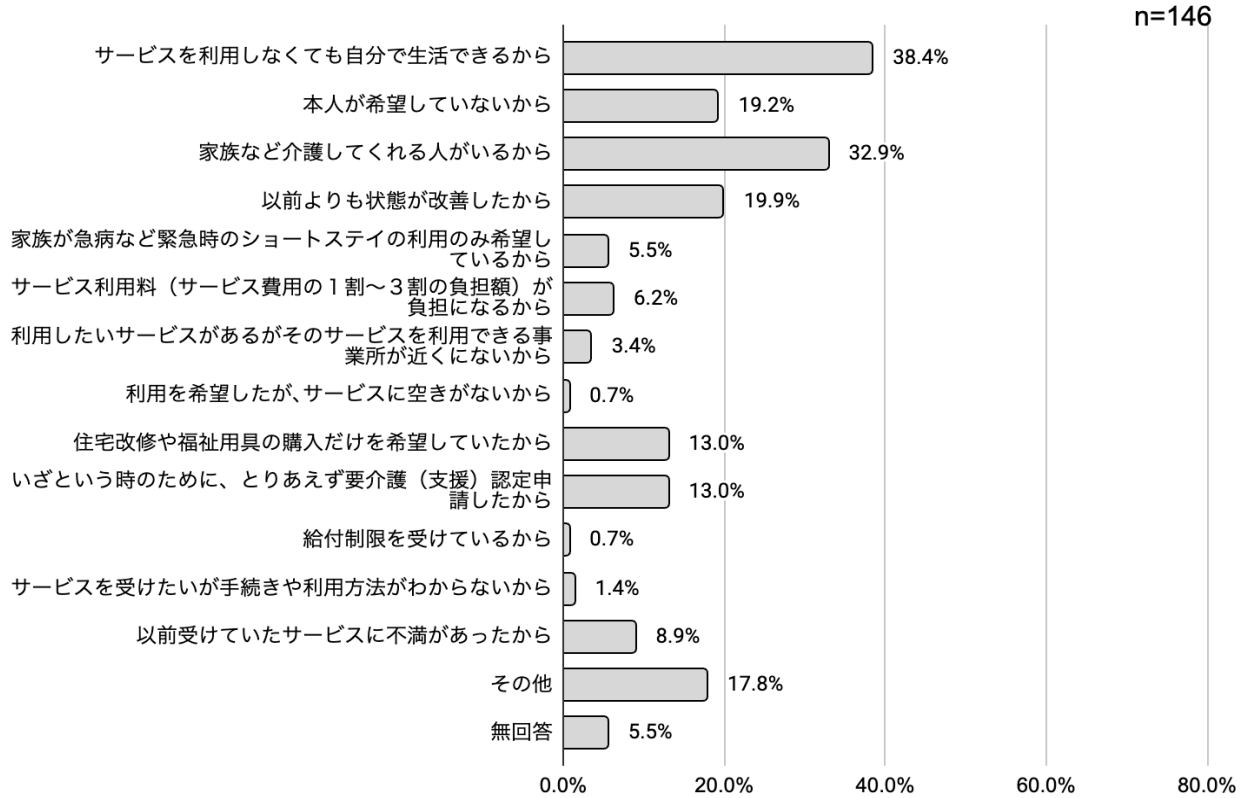
わからない

n=22

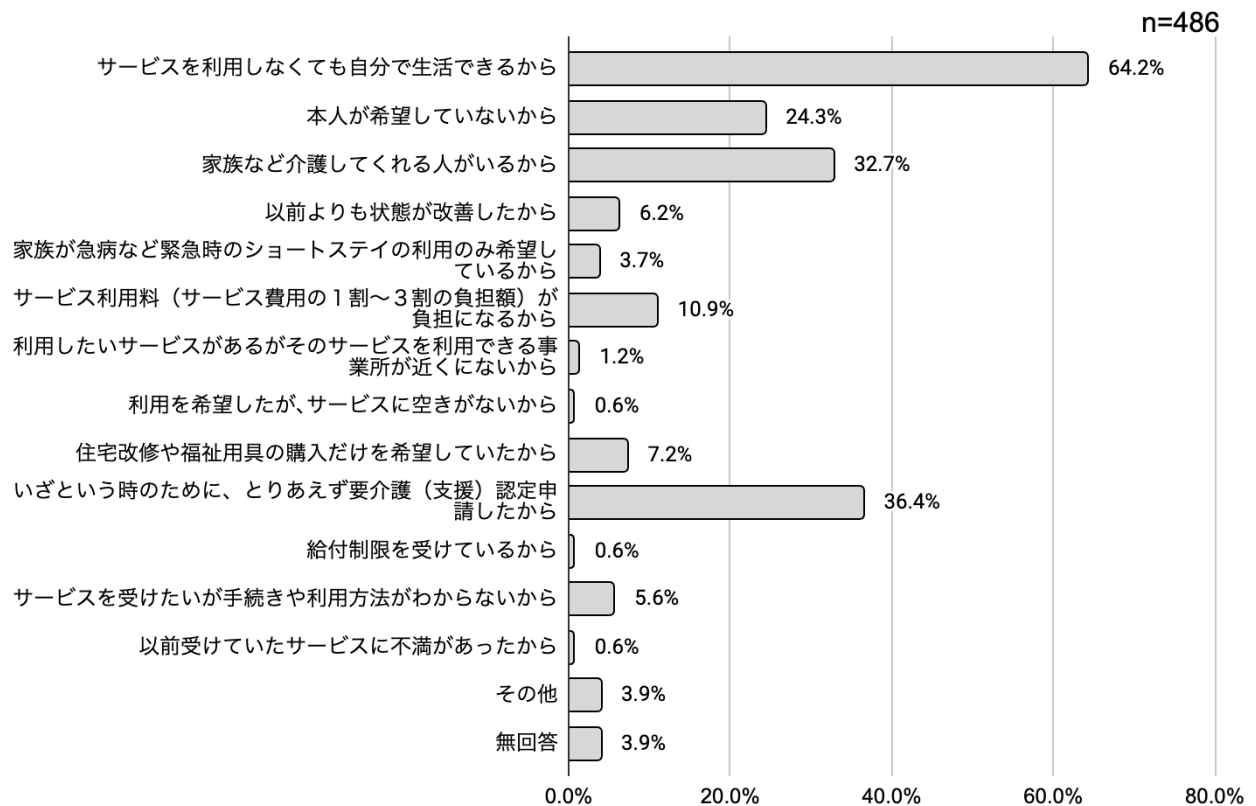


問4-2 未利用の理由（複数回答） × 問4-1 サービス利用経験

以前は利用していた



今までまったく利用したことがない



## 2 調査結果（介護（予防）サービスを未利用の方の状況について）

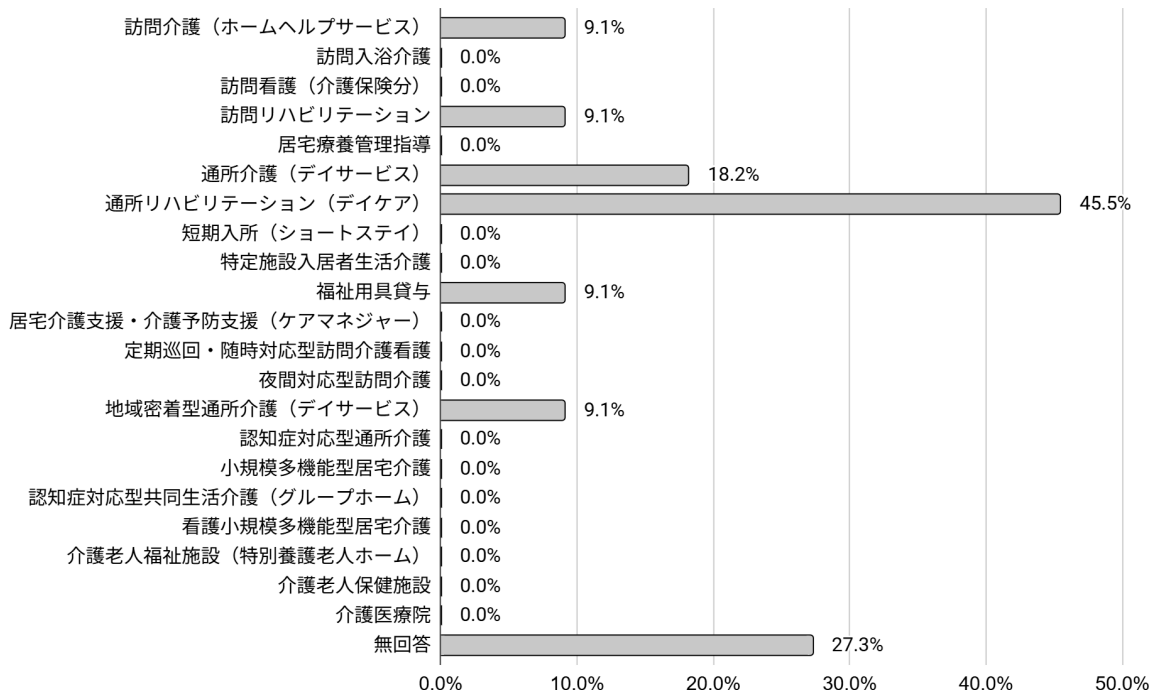
### 問4-3 近くにない事業所（複数回答）

【問4-2で「事業所が近くにないから」と回答した方にお聞きします】  
近くにないサービス事業所は、次のうちどれですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

サービス未利用の理由を「事業所が近くにないから」と答えた方に、近くにないサービス事業所を尋ねたところ、「通所リハビリテーション（デイケア）」が45.5%と最も多く、次いで無回答を除き「通所介護（デイサービス）」が18.2%、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」「訪問リハビリテーション」「福祉用具貸与」「地域密着型通所介護（デイサービス）」が9.1%となっている。

### 問4-3 近くにない事業所（複数回答）

n=11

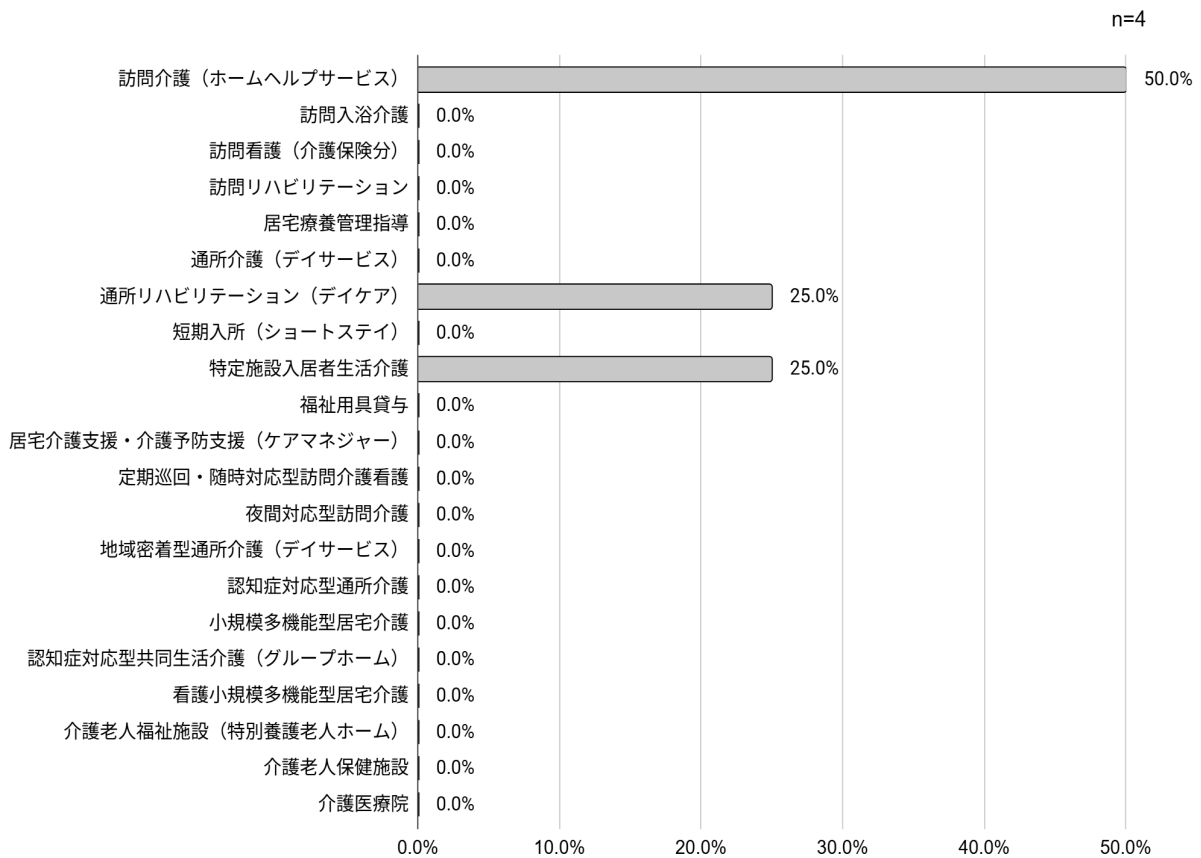


問4-4 空きがないサービス（複数回答）

【問4-2で「サービスに空きがないから」と回答した方にお聞きします】  
 空きがないサービスは、次のうちどれですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

サービス未利用の理由を「サービスの空きがないから」と答えた方に、空きがないサービスを尋ねたところ、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が50.0%と最も多く、次いで「通所リハビリテーション（デイケア）」「特定施設入居者生活介護」が25.0%となっている。

問4-4 空きがないサービス（複数回答）

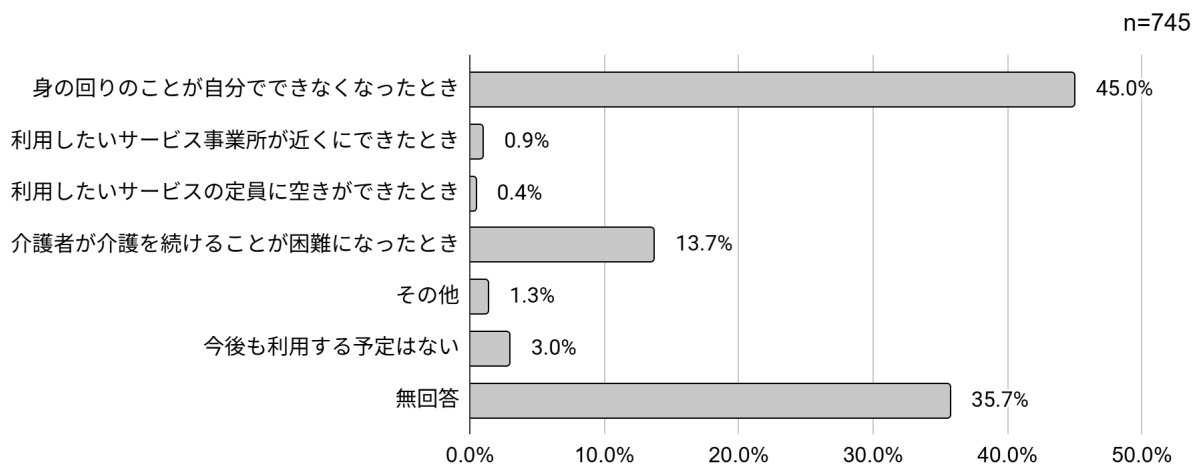


### 問4-5 今後の利用意向

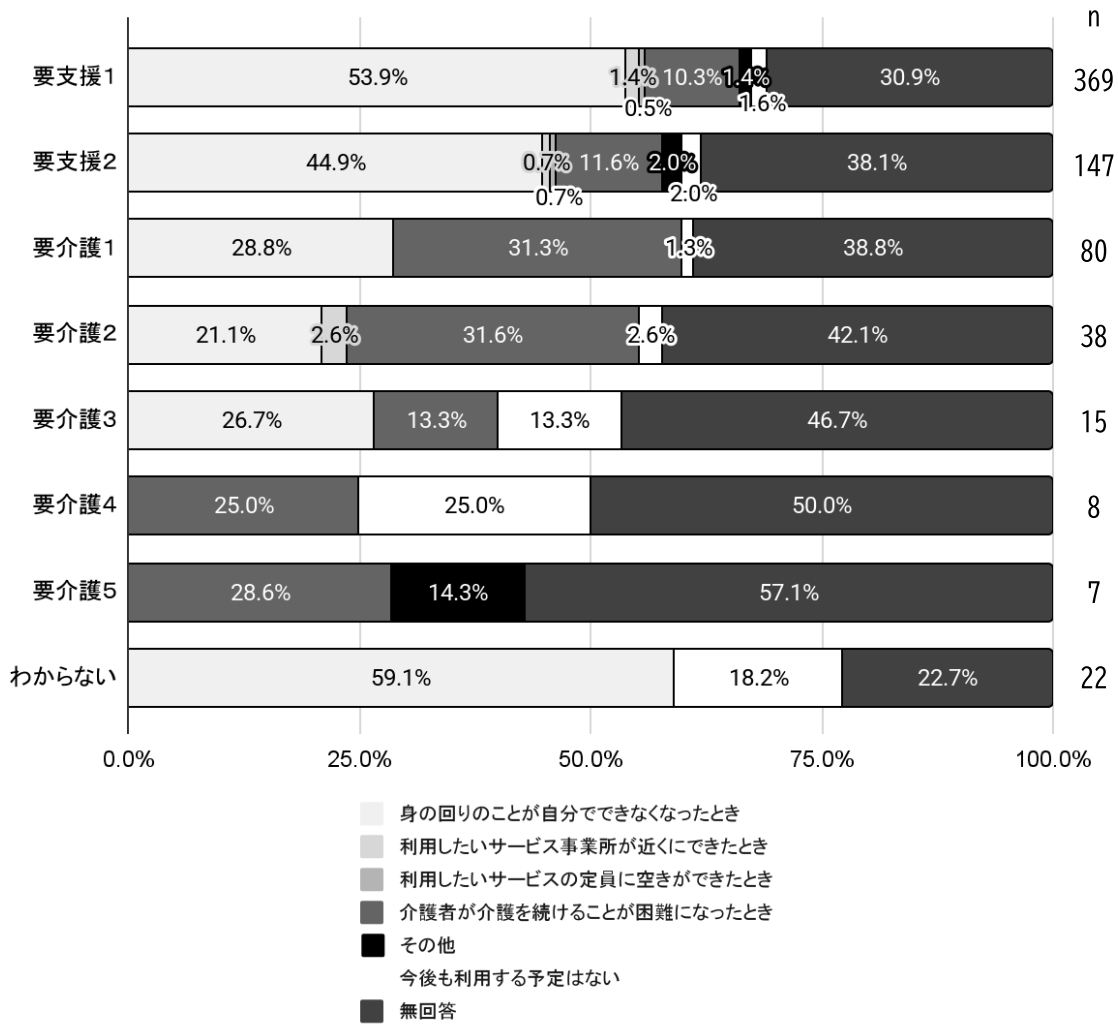
【問2-4で「利用していない」と回答した方にお聞きします】  
今後どのような状況になったときに、介護（予防）サービスを利用しようと思いますか。  
当てはまるもの1つに○をつけてください。

今後、介護サービスを利用しようと思う状況については、「身の回りのことが自分でできなくなったとき」が45.0%と最も多く、次いで無回答を除き「介護者が介護を続けることが困難になったとき」が13.7%、「今後も利用する予定はない」が3.0%となっている。

### 問4-5 今後の利用意向



問4-5 今後の利用意向 × 要介護（支援）度



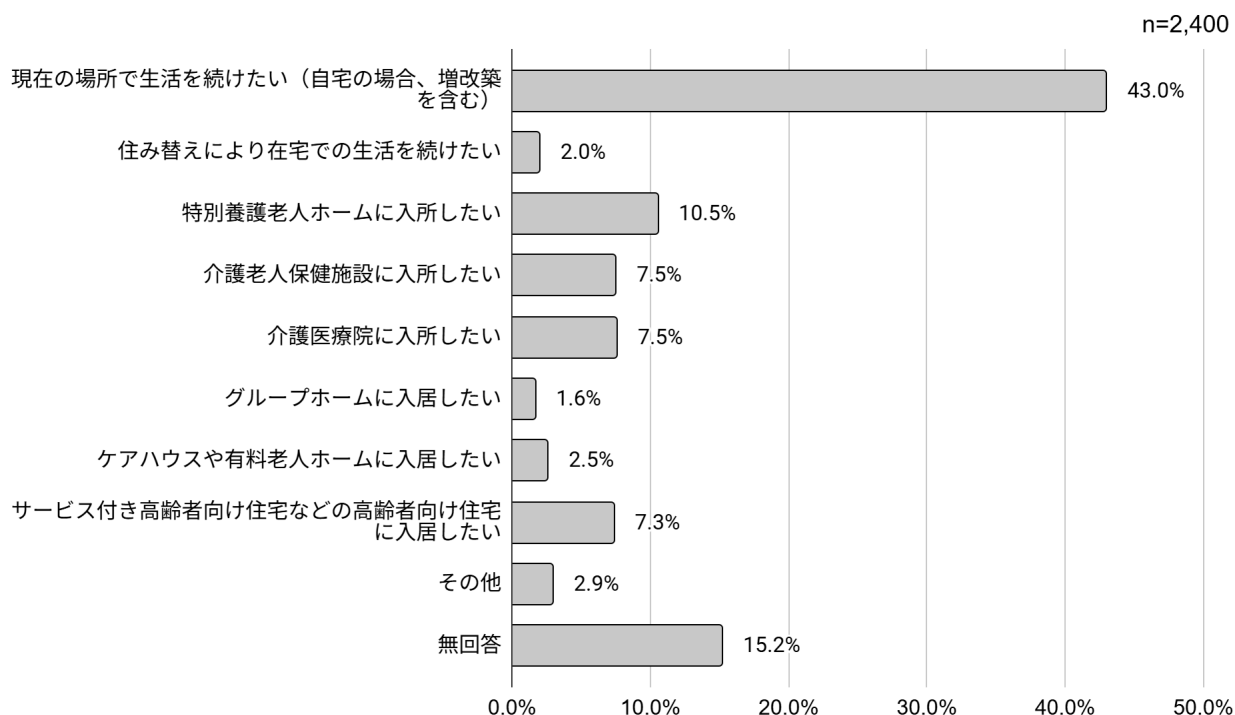
## 2. 5 今後の暮らし方・介護保険料について

### 問5-1 今後の生活場所の希望

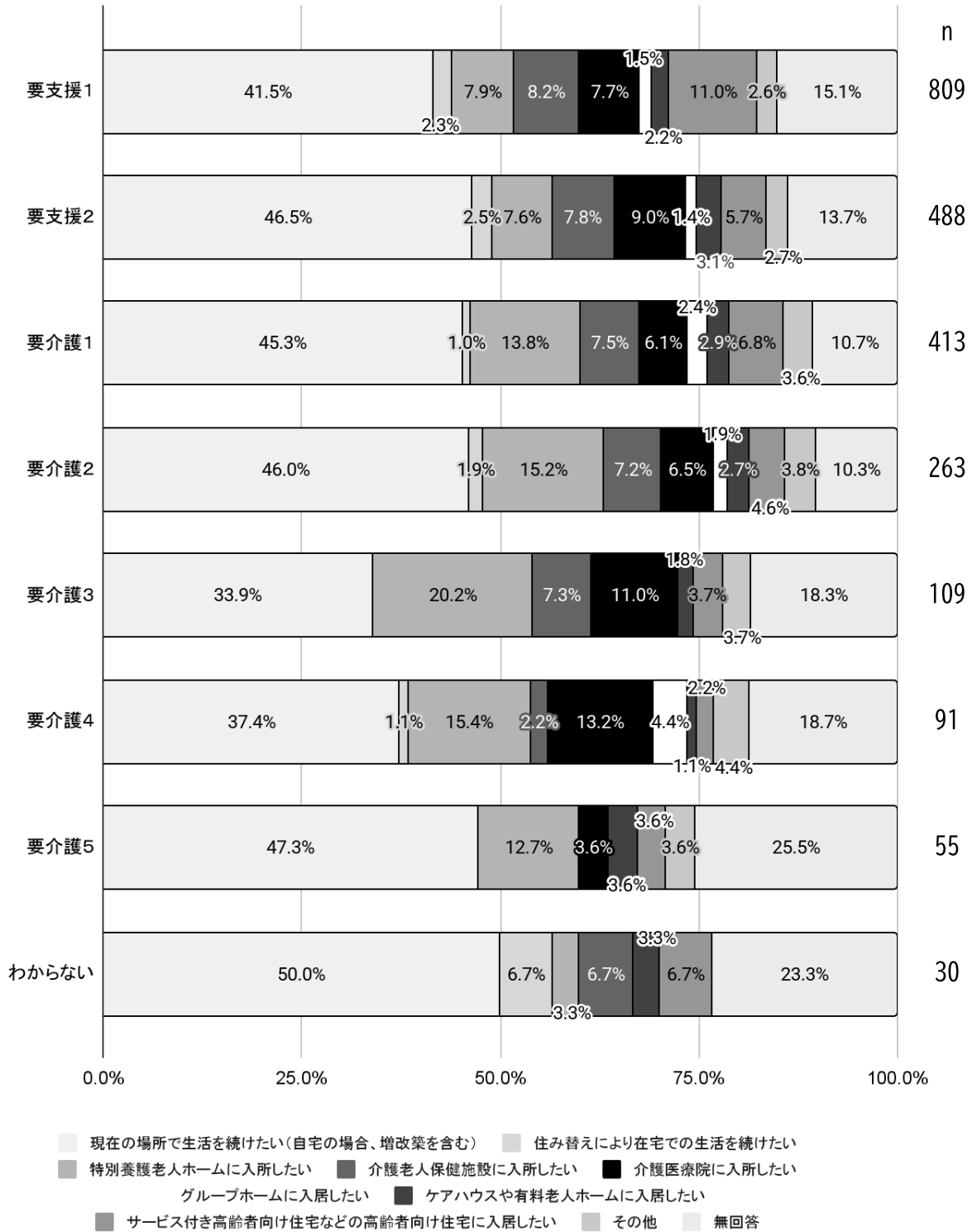
今後、要介護度が重くなるなど状況が変わったときに、どのようなところで過ごしたいと考えていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

介護度が重くなったときの生活場所については、「現在の場所で生活を続けたい（自宅の場合、増改築を含む）」が43.0%と最も多く、次いで無回答を除き「特別養護老人ホームに入所したい」が10.5%、「介護老人保健施設に入所したい」「介護医療院に入所したい」が7.5%となっている。

### 問5-1 今後の生活場所の希望

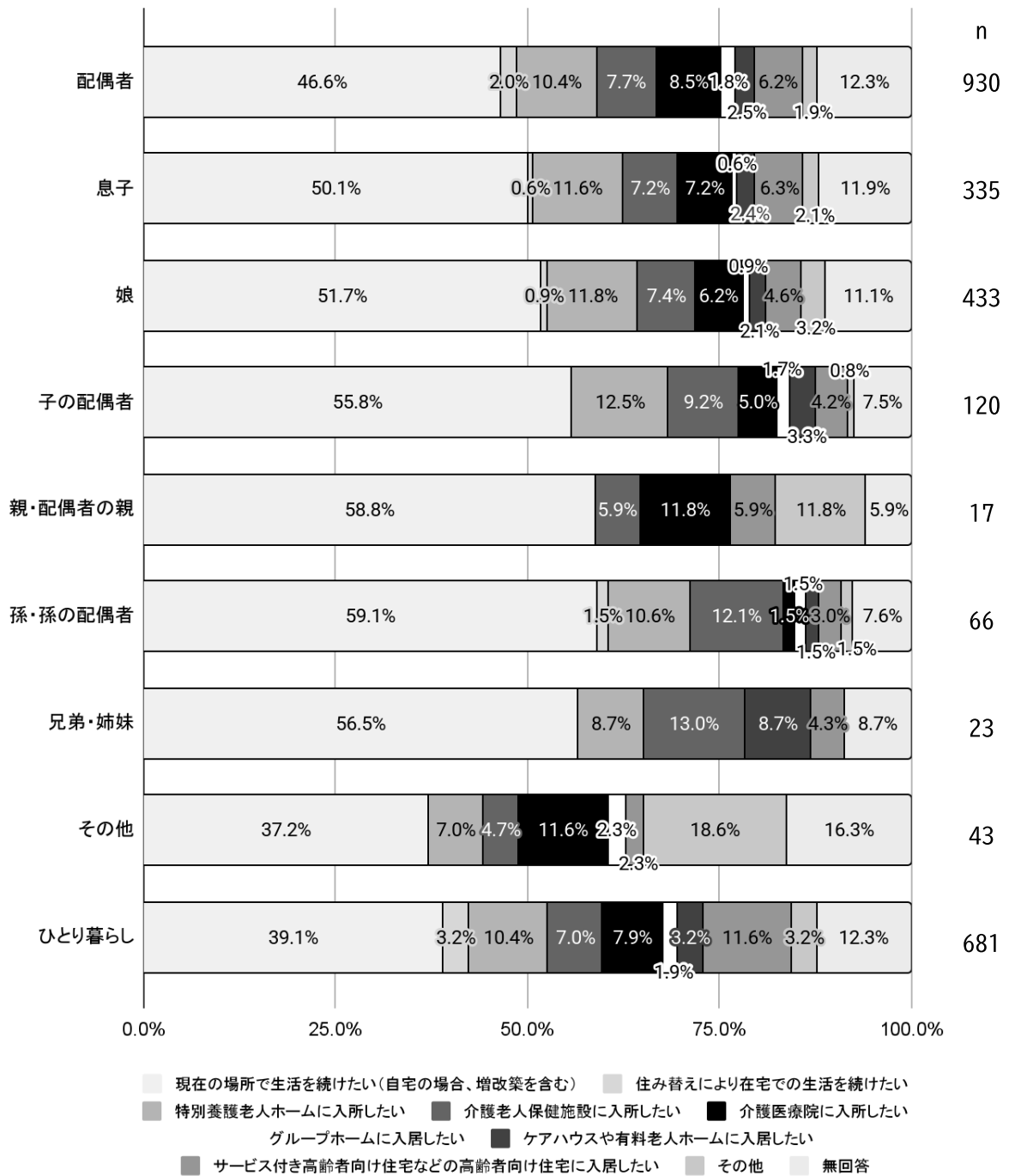


問5-1 今後の生活場所の希望 × 要介護（支援）度



2 調査結果（今後の暮らし方・介護保険料について）

問5-1 今後の生活場所の希望 × 問1-7 同居人（複数回答）

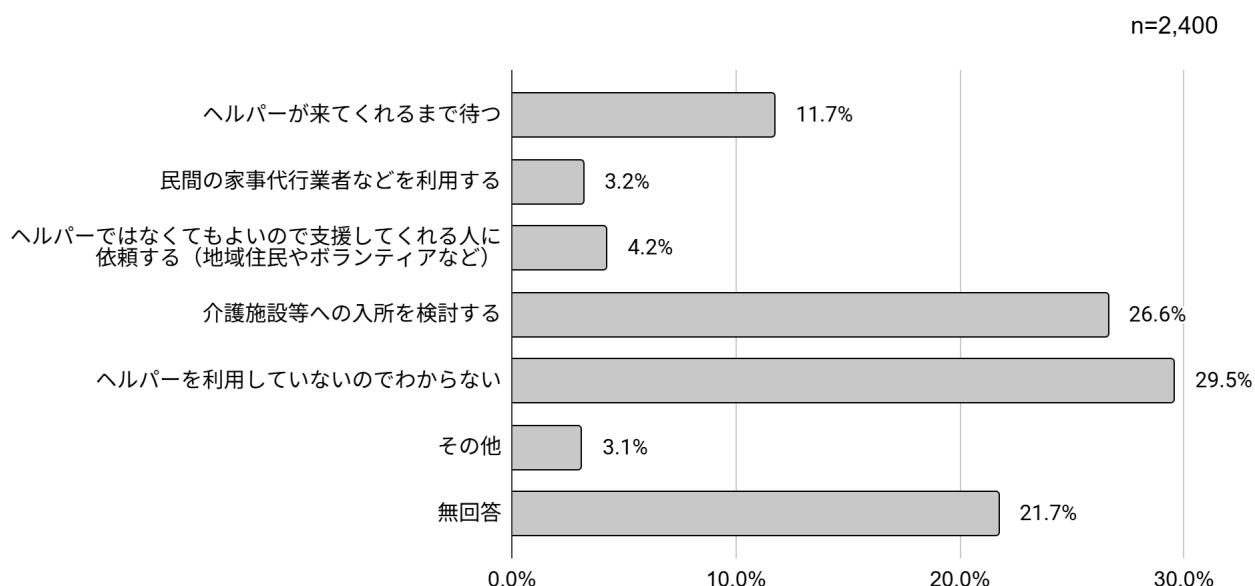


## 問5-2 ヘルパー不足についての考え

高齢化の進行、介護人材の不足などの要因から、ヘルパー※不足が問題となっています。今後もし、自宅でヘルパーによる支援を受けられるまで時間がかかった場合、あなたはどのようにしますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

今後、自宅でヘルパーによる支援を受けられるまで時間がかかった場合の考えは、「ヘルパーを利用していないのでわからない」が29.5%と最も多く、次いで「介護施設等への入所を検討する」が26.6%、無回答を除き「ヘルパーが来てくれるまで待つ」が11.7%となっている。

### 問5-2 ヘルパー不足についての考え



※ヘルパーとは、専門的な資格を持ち、介護保険サービスとして自宅を訪問し、身体介護や生活援助を行う方をいう。

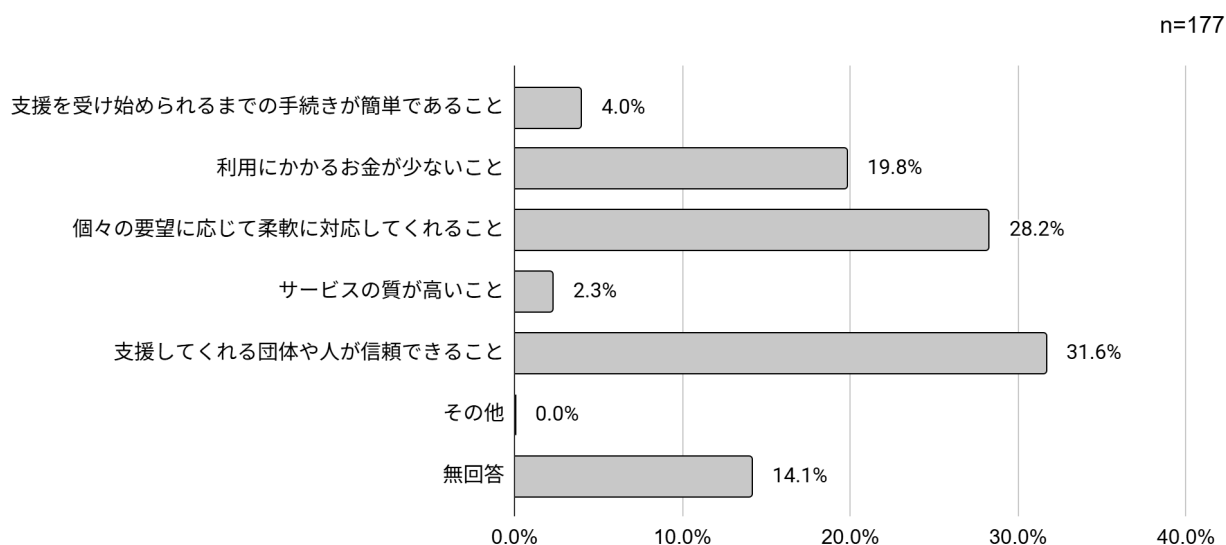
### 問5-3 ヘルパー以外の支援で重要視すること

【問5-2で「民間の家事代行業者などを利用する」「ヘルパーではなくてもよいので支援してくれる人に依頼する（地域住民やボランティアなど）」と回答した方にお聞きします】

介護保険サービスのヘルパー以外に支援を依頼する際、重要視することは何ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

ヘルパー以外の支援で重要視することについて尋ねたところ、「支援してくれる団体や人が信頼できること」が31.6%と最も多く、次いで「個々の要望に応じて柔軟に対応してくれること」が28.2%、「利用にかかるお金が少ないこと」が19.8%となっている。

### 問5-3 ヘルパー以外の支援で重要視すること

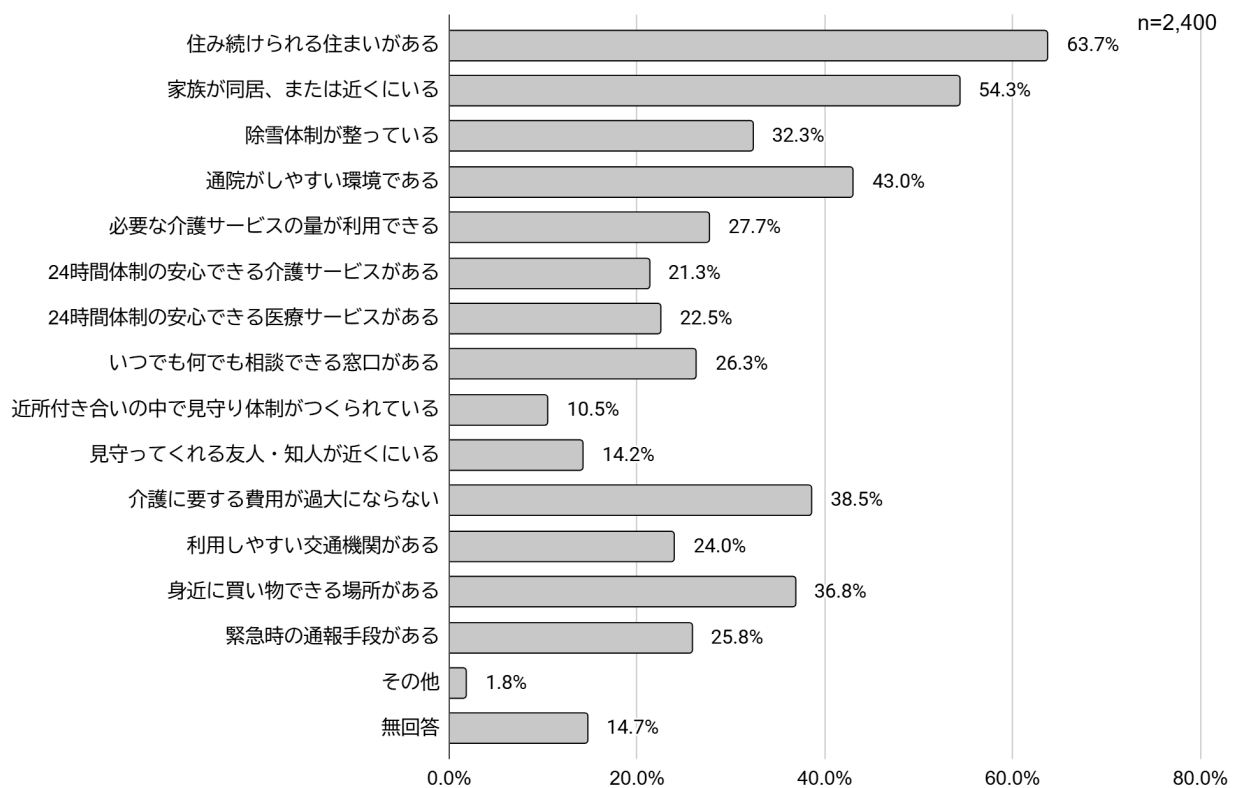


## 問5-4 自立した生活に必要なこと（複数回答）

あなたは、住み慣れた地域や家庭で自立した生活をするために必要なことはどのようなことだと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

自立した生活に必要なことについては、「住み続けられる住まいがある」が63.7%と最も多く、次いで「家族が同居、または近くにいる」が54.3%、「通院がしやすい環境である」が43.0%となっている。

## 問5-4 自立した生活に必要なこと（複数回答）



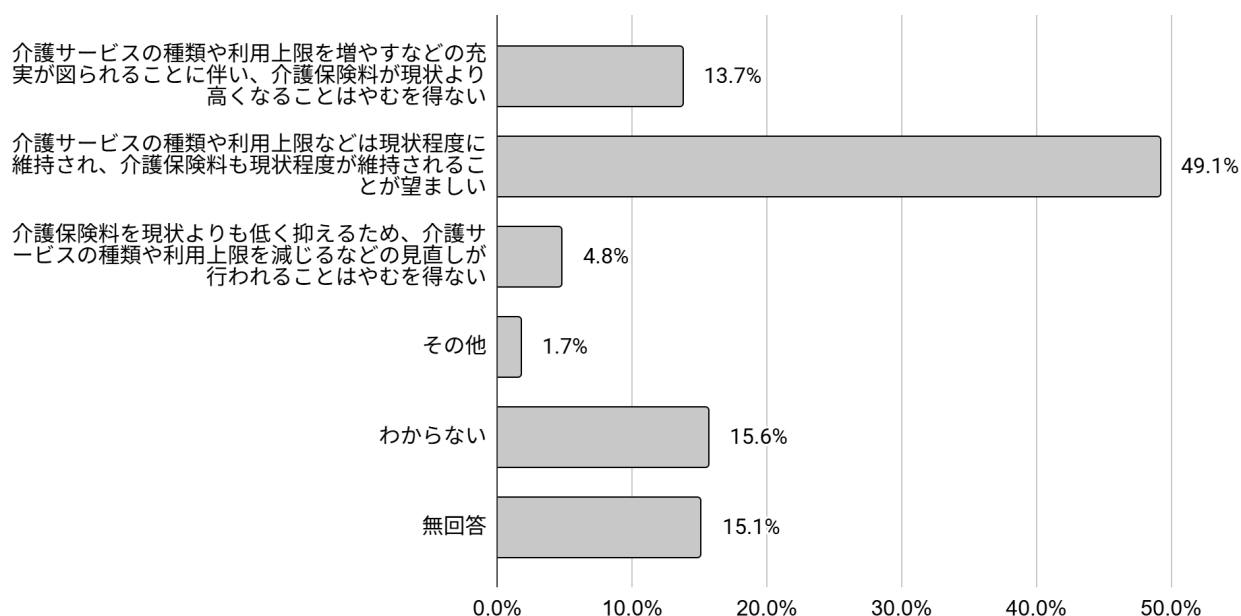
### 問5-5 サービスと保険料の関係

介護保険料は、介護サービスに要する費用の見込みに基づき、3年ごとに見直されています。介護保険制度における介護サービスと保険料の関係について、あなたはどのように考えますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

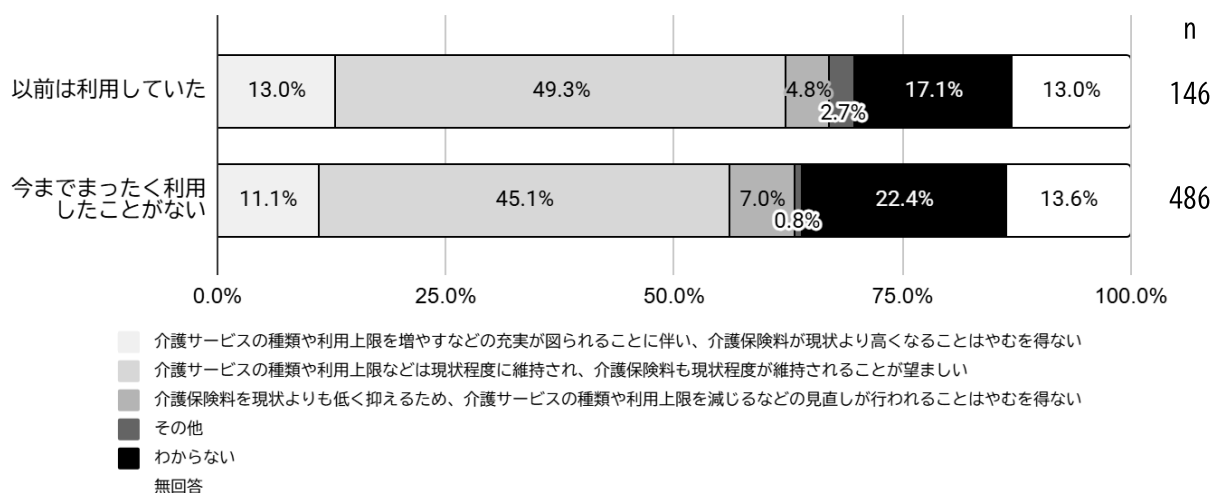
介護保険制度における介護サービスと保険料の関係については、「介護サービスの種類や利用上限などは現状程度に維持され、介護保険料も現状程度が維持されることが望ましい」が49.1%と最も多く、次いで「わからない」が15.6%、無回答を除き「介護サービスの種類や利用上限を増やすなどの充実が図られることに伴い、介護保険料が現状より高くなることはやむを得ない」が13.7%となっている。

### 問5-5 サービスと保険料の関係

n=2,400



### 問5-5 サービスと保険料の関係 × 問4-1 サービス利用経験

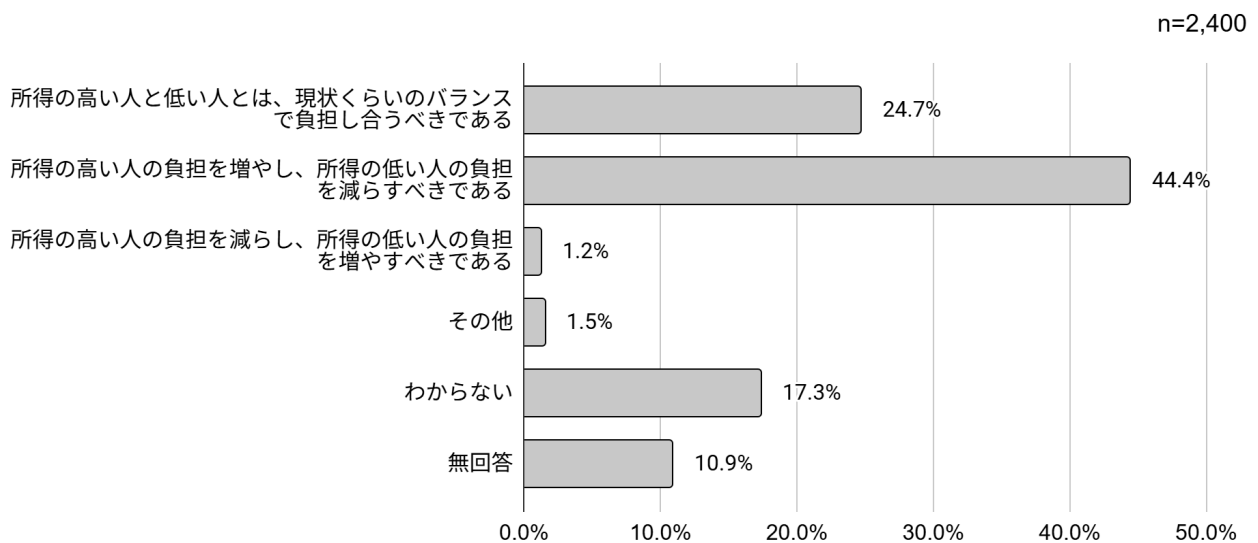


## 問5-6 保険料負担のあり方

あなたは、今後の介護保険料の負担はどうあるべきだと思いますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

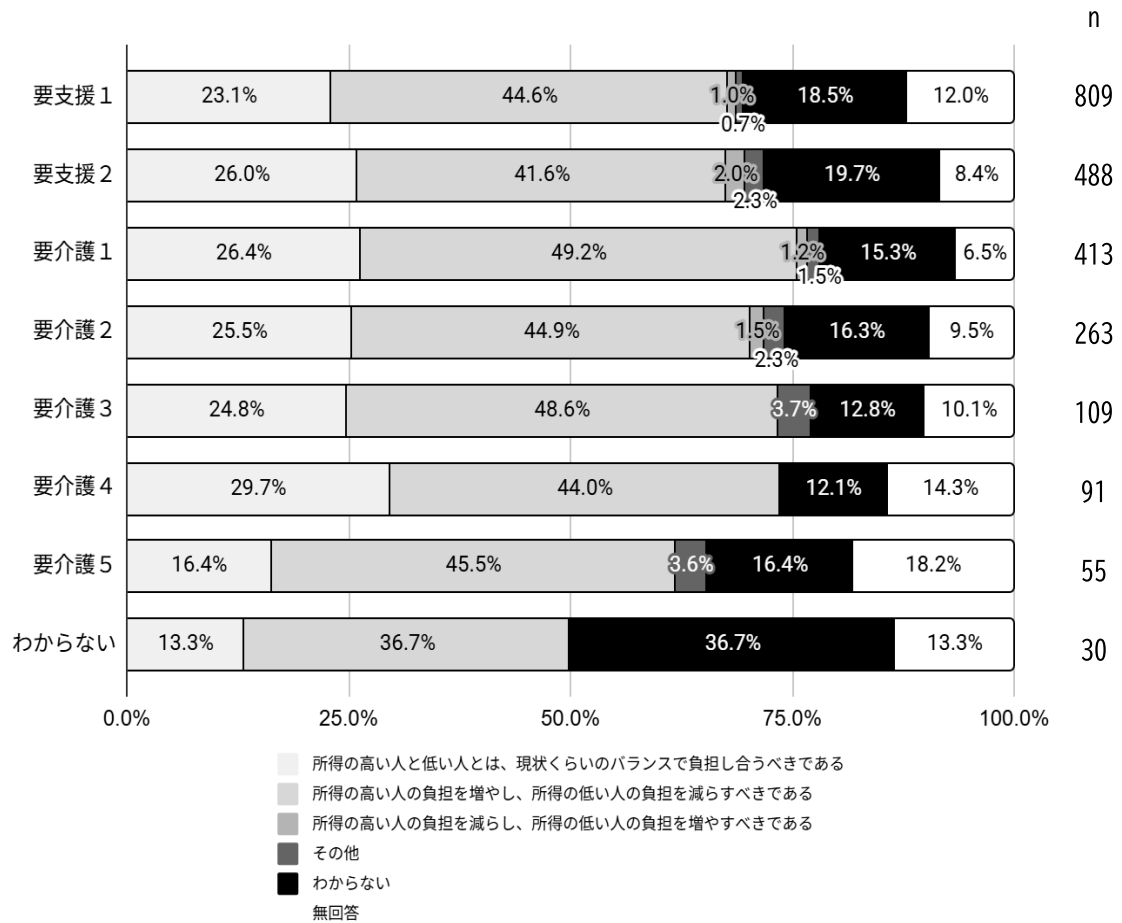
今後の介護保険料の負担については、「所得の高い人の負担を増やし、所得の低い人の負担を減らすべきである」が44.4%と最も多く、次いで「所得の高い人と低い人とは、現状くらいのバランスで負担し合うべきである」が24.7%、「わからない」が17.3%となっている。

### 問5-6 保険料負担のあり方

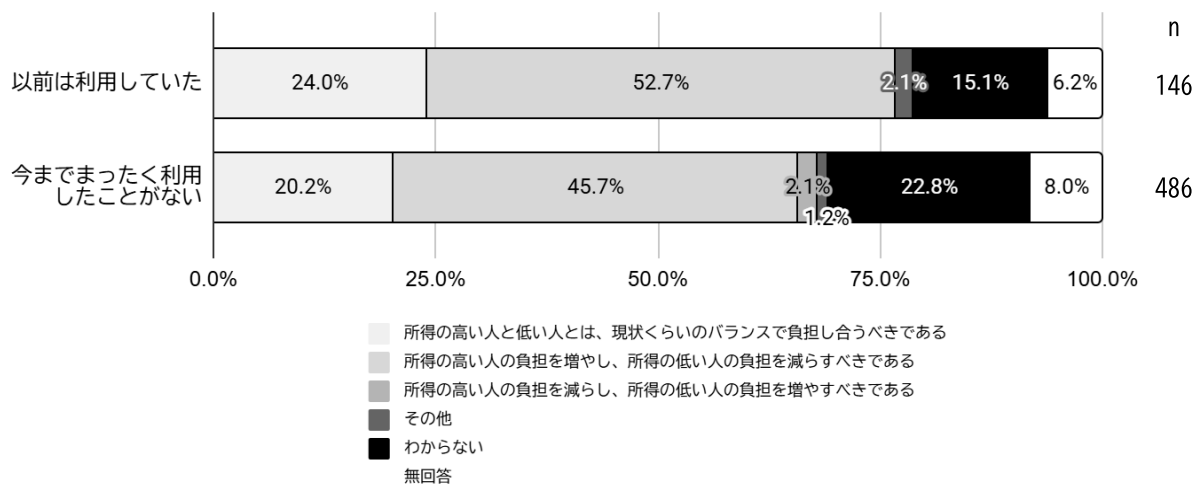


2 調査結果（今後の暮らし方・介護保険料について）

問5-6 保険料負担のあり方 × 要介護（支援）度



問5-6 保険料負担のあり方 × 問4-1 サービス利用経験



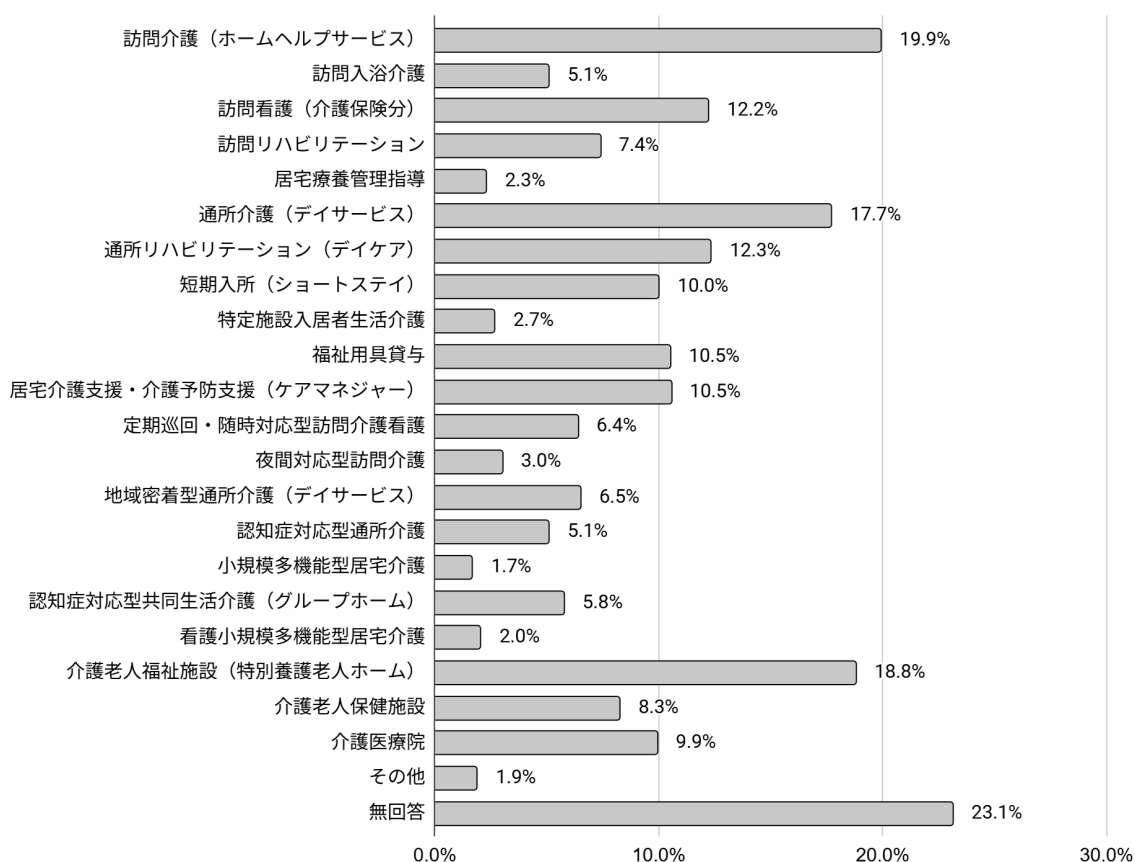
## 問5-7 充実してほしいサービス（複数回答）

あなたが、今後より充実してほしいと考える介護サービスはどれですか。当てはまるもの最大3つに○を付けてください。

今後より充実してほしいと考える介護サービスについては、無回答を除き「訪問介護（ホームヘルプサービス）」が19.9%と最も多く、次いで「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）」が18.8%、「通所介護（デイサービス）」が17.7%となっている。

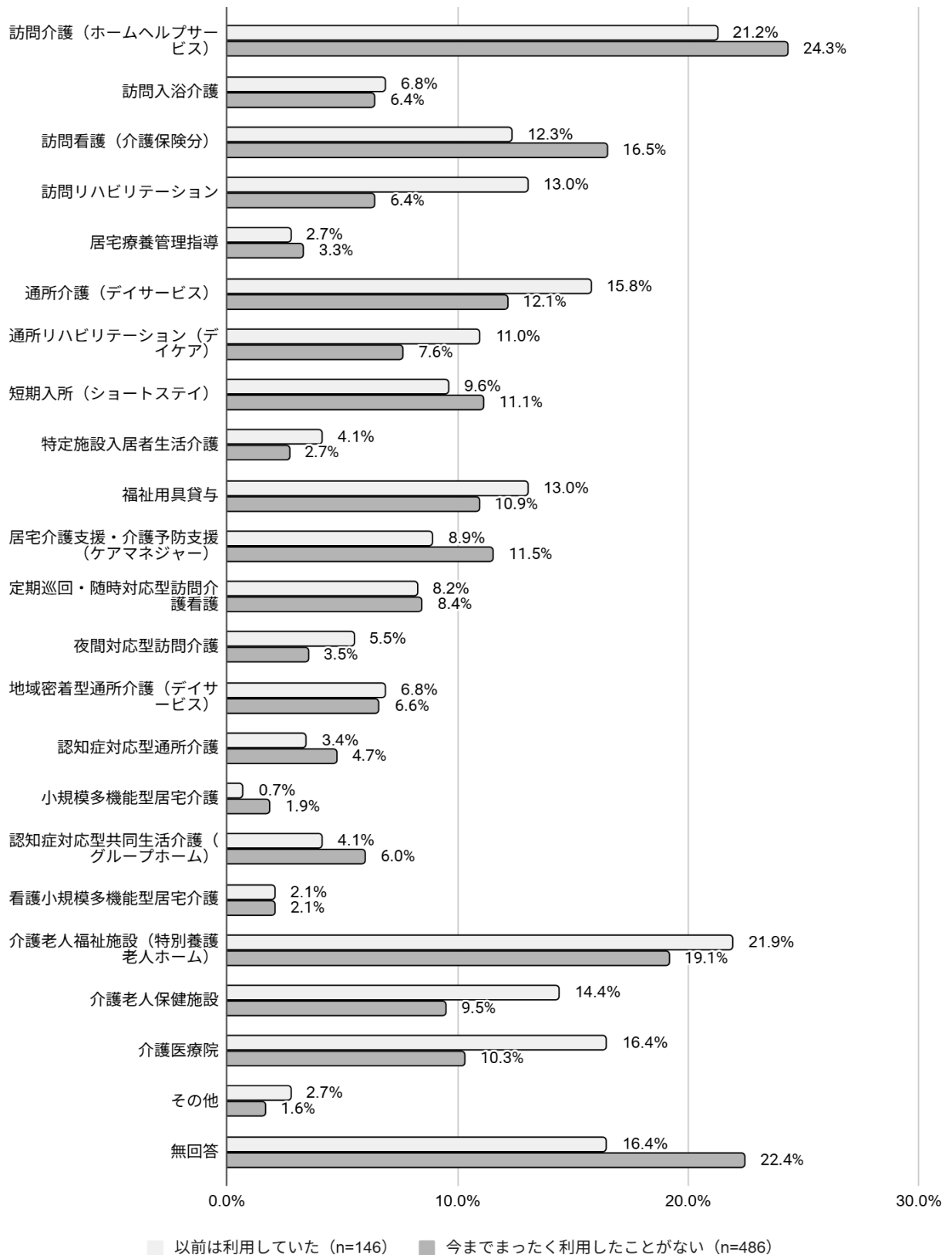
## 問5-7 充実してほしいサービス（複数回答）

n=2,400



2 調査結果（今後の暮らし方・介護保険料について）

問5-7 充実してほしいサービス（複数回答） × 問4-1 サービス利用経験



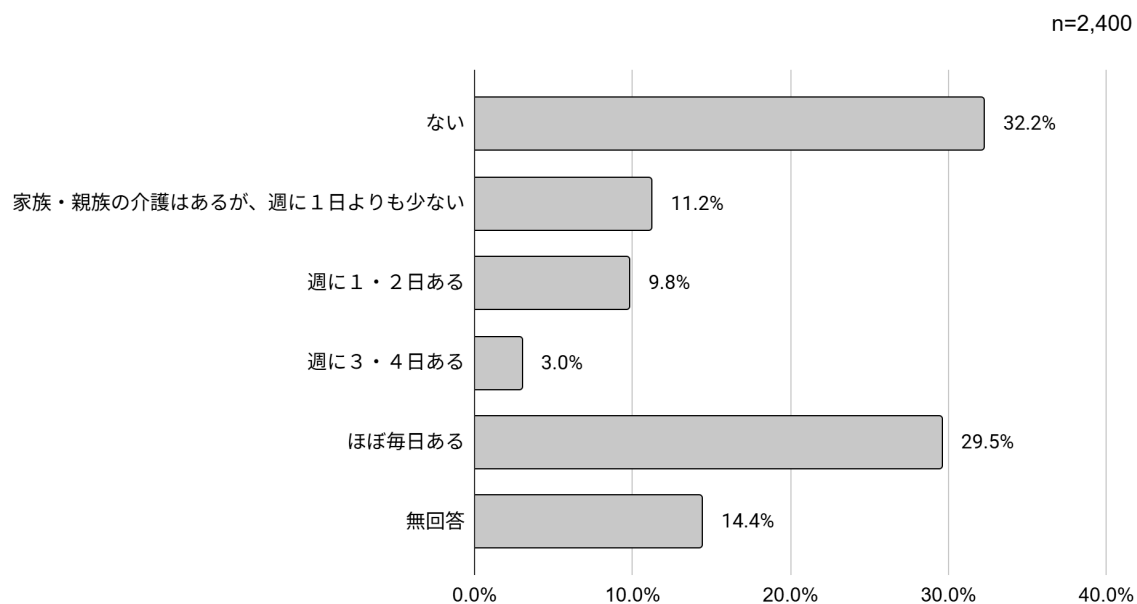
## 2. 6 介護してくれる方の状況について

### 問6-1 家族介護の頻度

家族や親族（同居していない子どもや親族などを含む）からの介護は週にどれくらいありますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

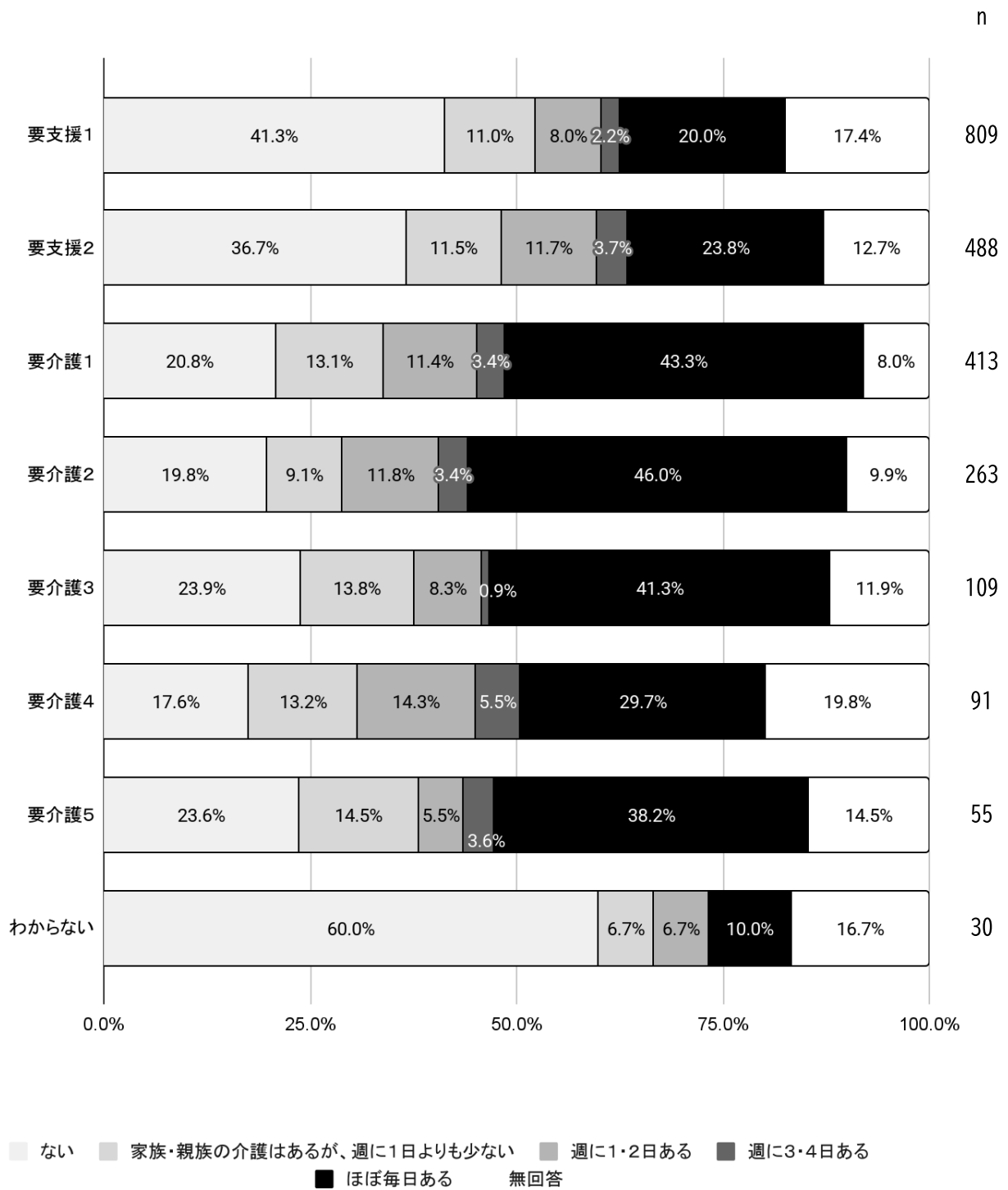
家族や親族からの介護については、「ない」が32.2%と最も多く、次いで「ほぼ毎日ある」が29.5%、無回答を除き「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」が11.2%となっている。

### 問6-1 家族介護の頻度

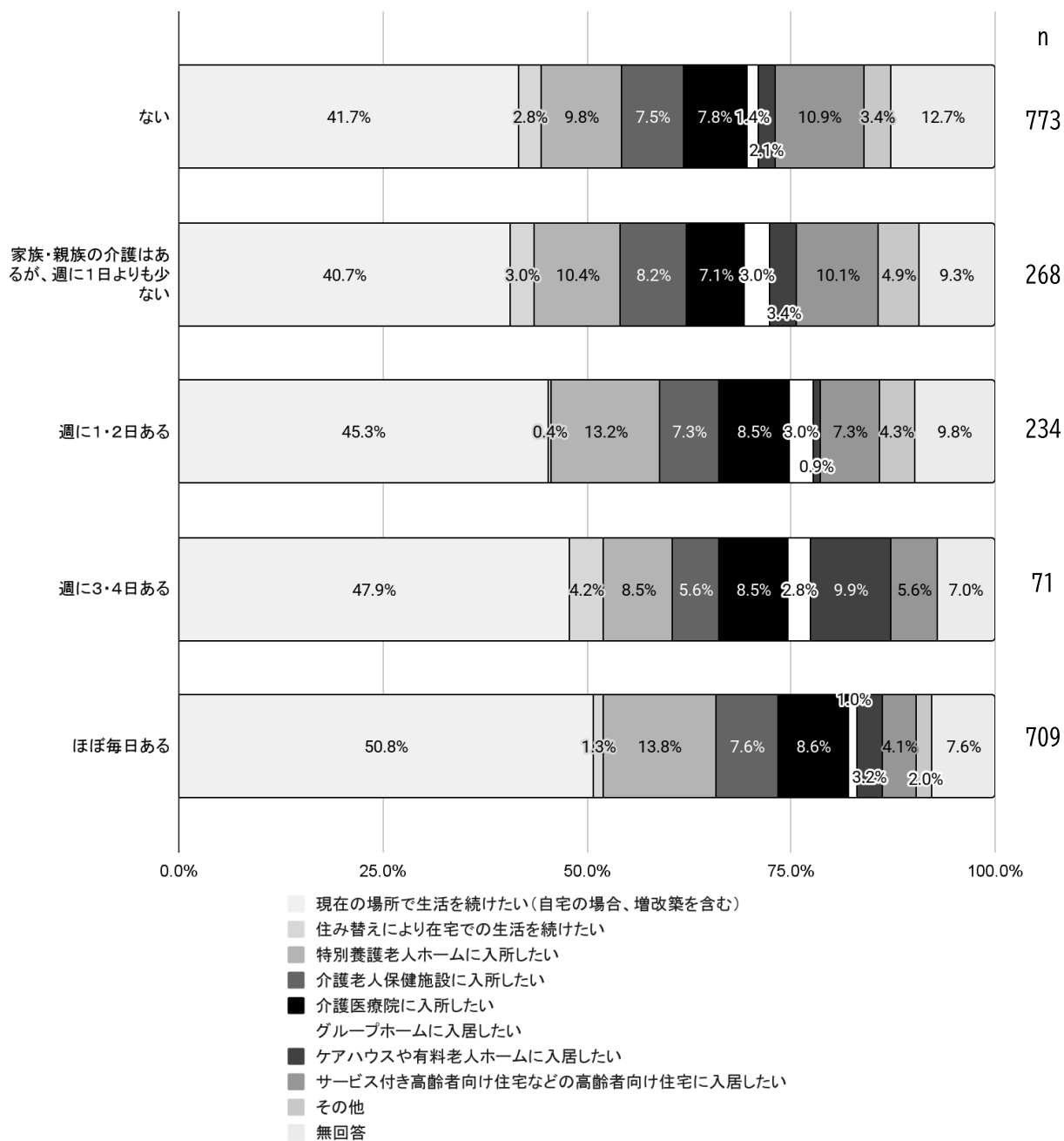


2 調査結果（介護してくれる方の状況について）

問6-1 家族介護の頻度 × 要介護（支援）度



問5-1 今後の生活場所の希望 × 問6-1 家族介護の頻度

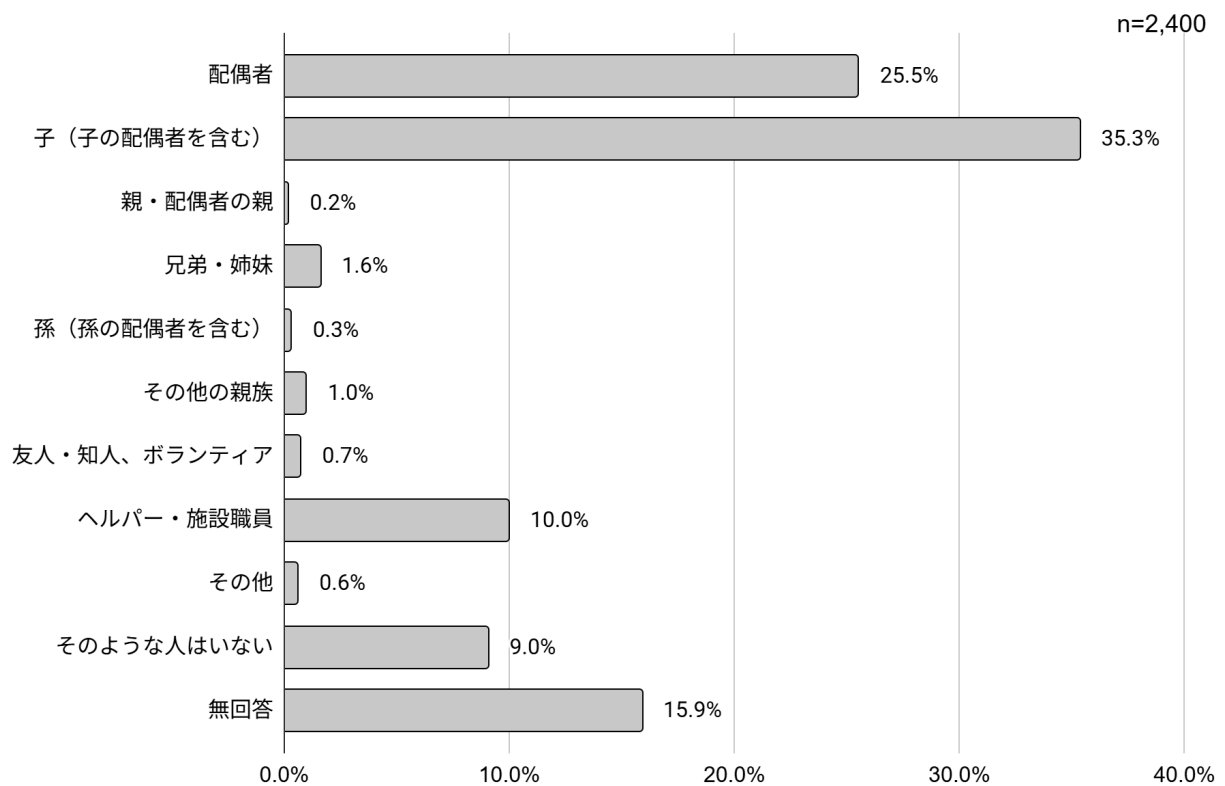


## 問6-2 主な介護者

あなたを主に介護してくれる方はどなたですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

主な介護者の続柄については、「子（子の配偶者を含む）」が35.3%と最も多く、次いで「配偶者」が25.5%、無回答を除き「ヘルパー・施設職員」が10.0%となっている。

### 問6-2 主な介護者



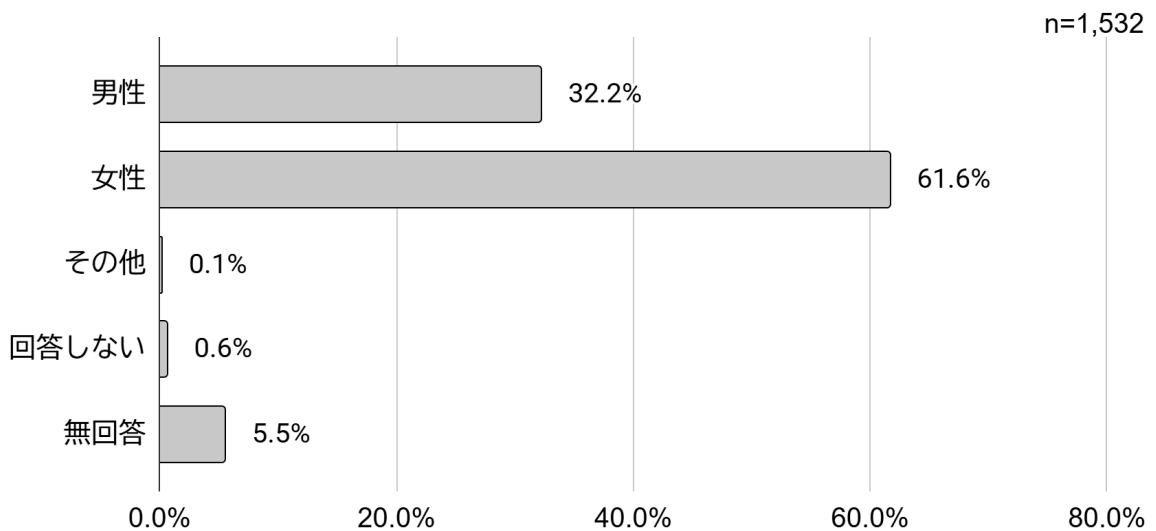
### 問6-3 家族介護者の性別

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

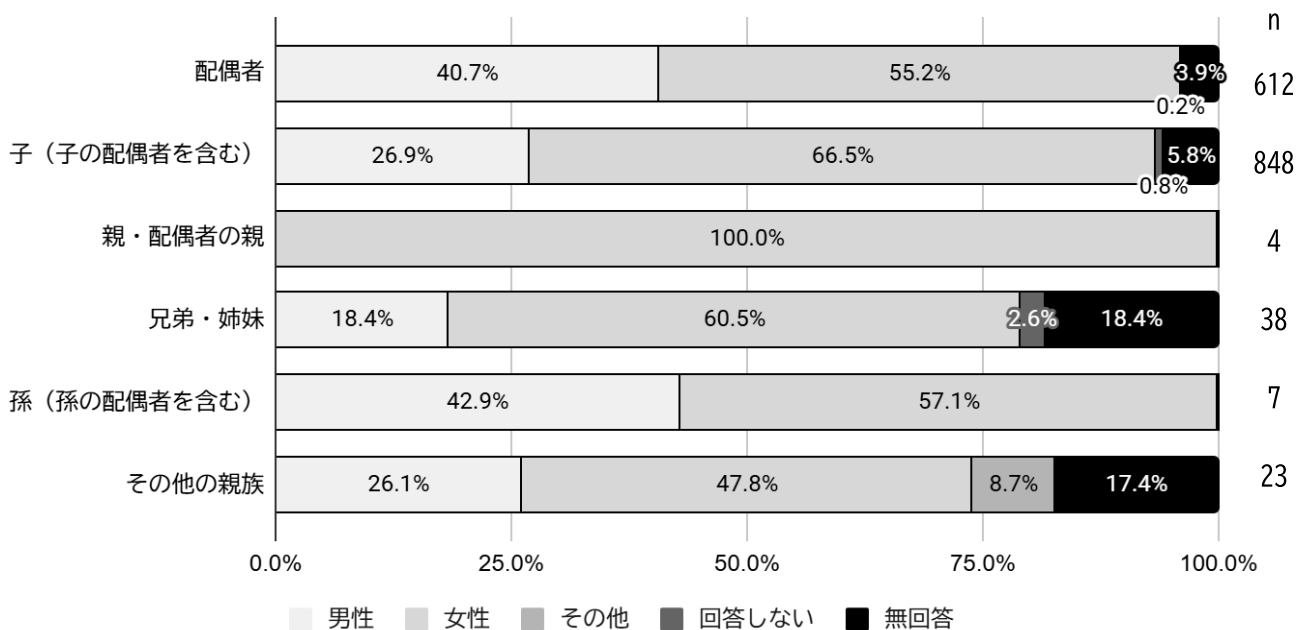
主な家族介護者の性別を教えてください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

主な家族介護者の性別については、「女性」が61.6%、「男性」が32.2%、「その他」が0.1%となっている。

問6-3 家族介護者の性別



問6-3 家族介護者の性別 × 問6-2 主な介護者



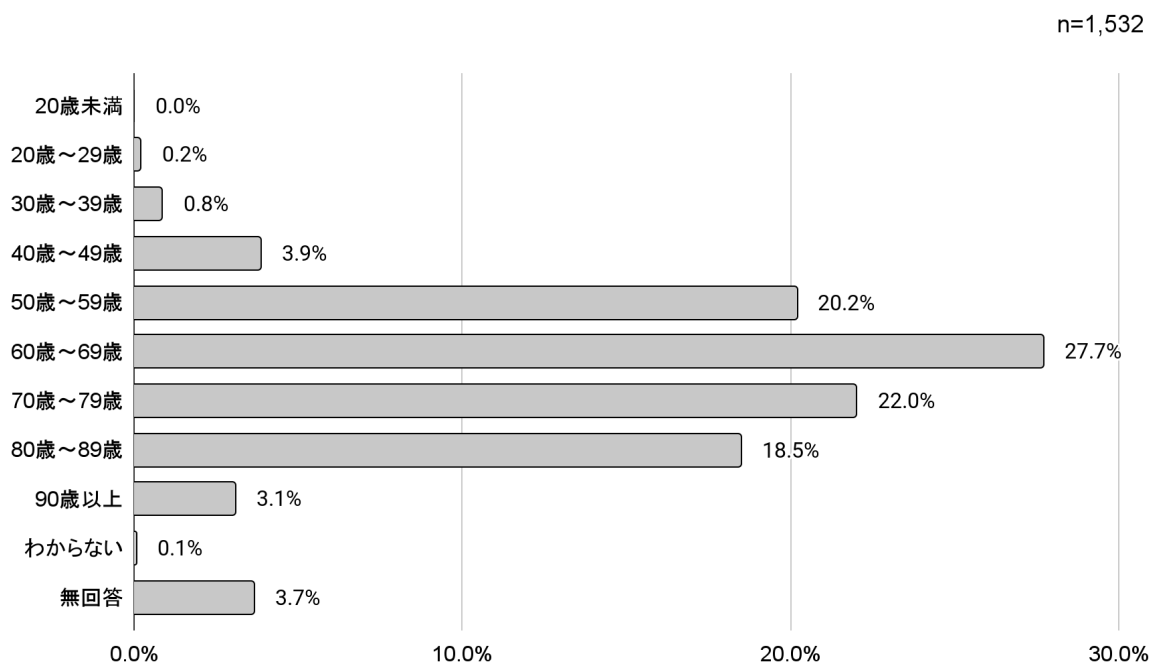
### 問6-4 家族介護者の年齢

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

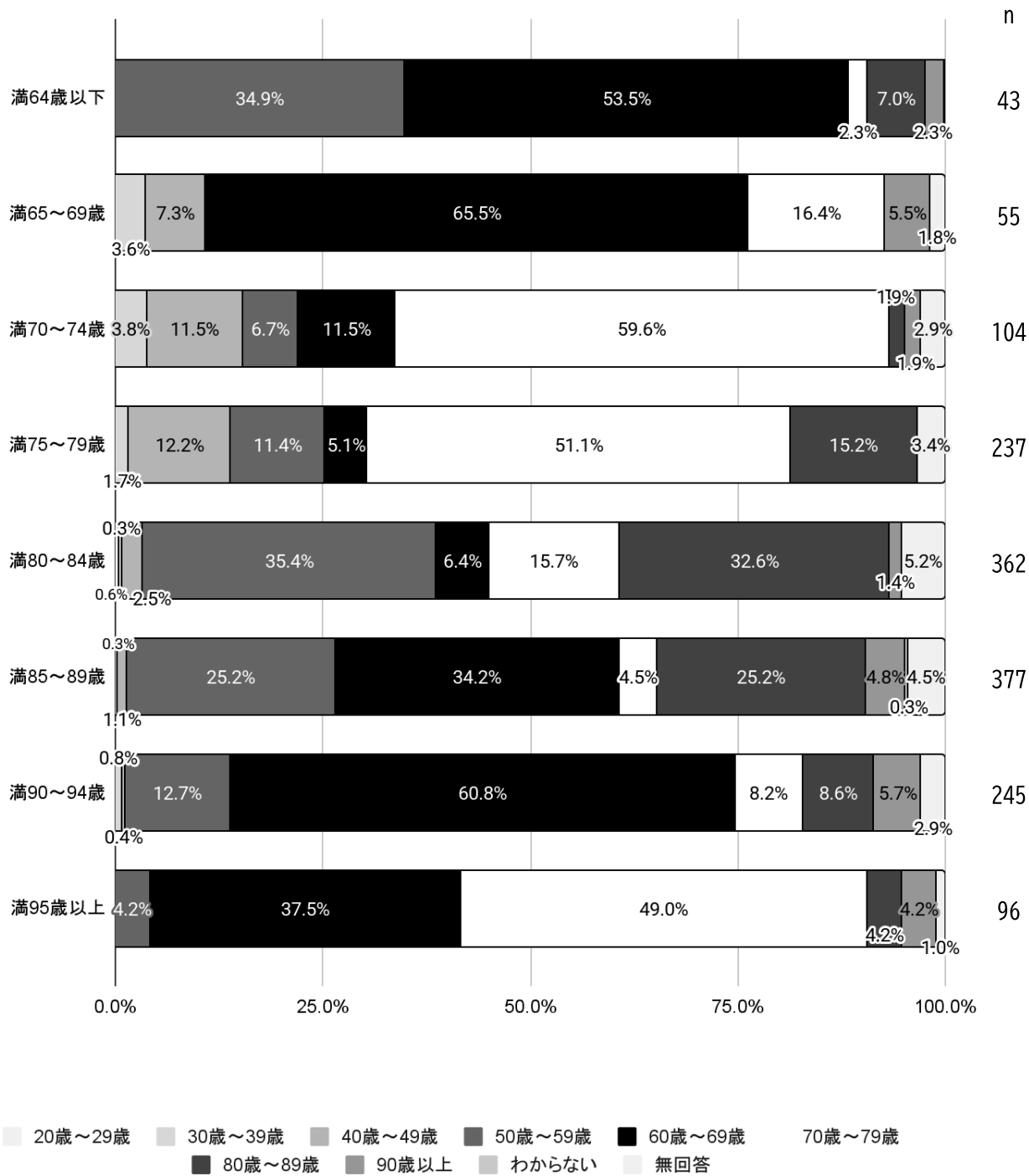
主な家族介護者の年齢を教えてください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

主な家族介護者の年齢については、「60歳～69歳」が27.7%と最も多く、次いで「70歳～79歳」が22.0%、「50歳～59歳」が20.2%となっている。

#### 問6-4 家族介護者の年齢

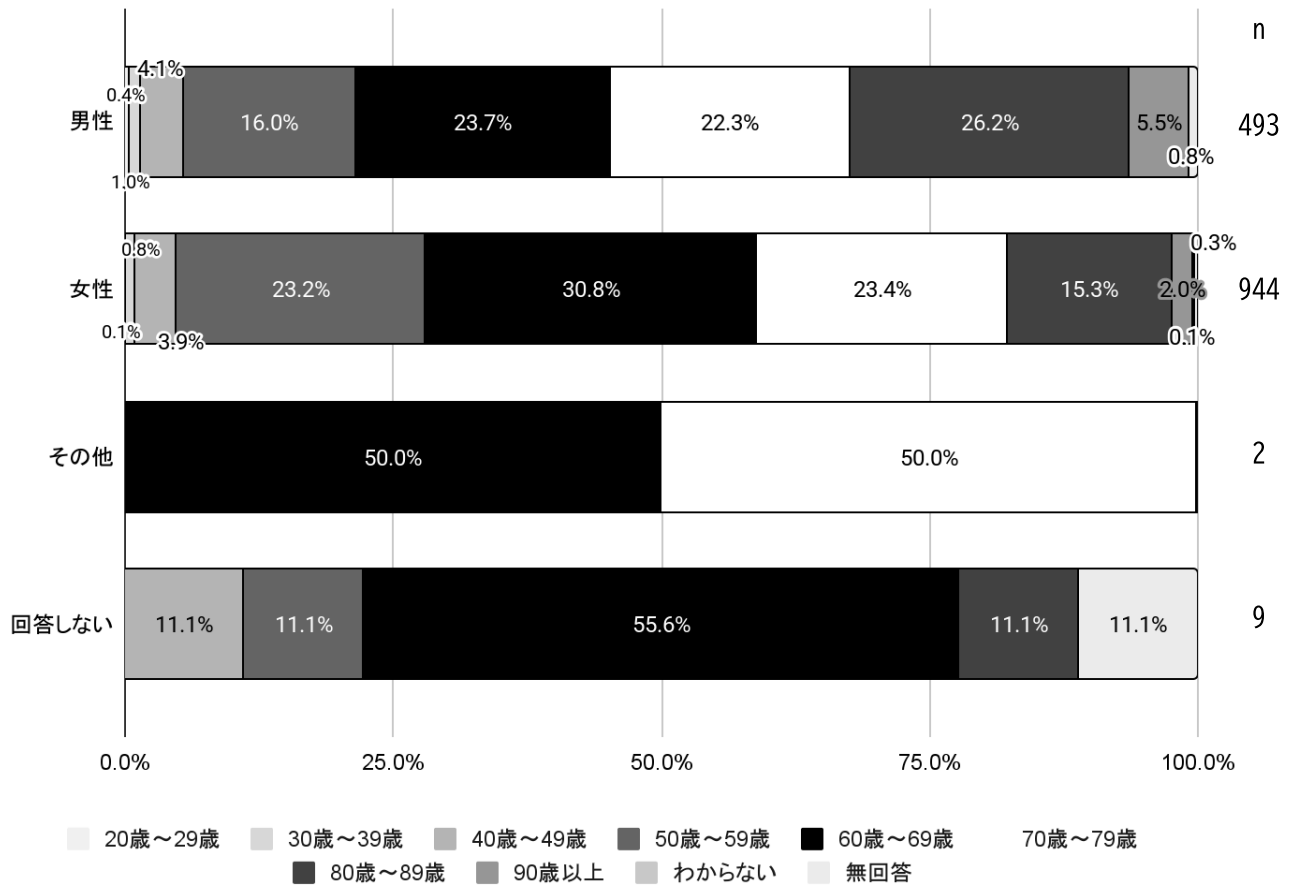


問6-4 家族介護者の年齢 × 問1-3 年齢



2 調査結果（介護してくれる方の状況について）

問6-4 家族介護者の年齢 × 問6-3 家族介護者の性別



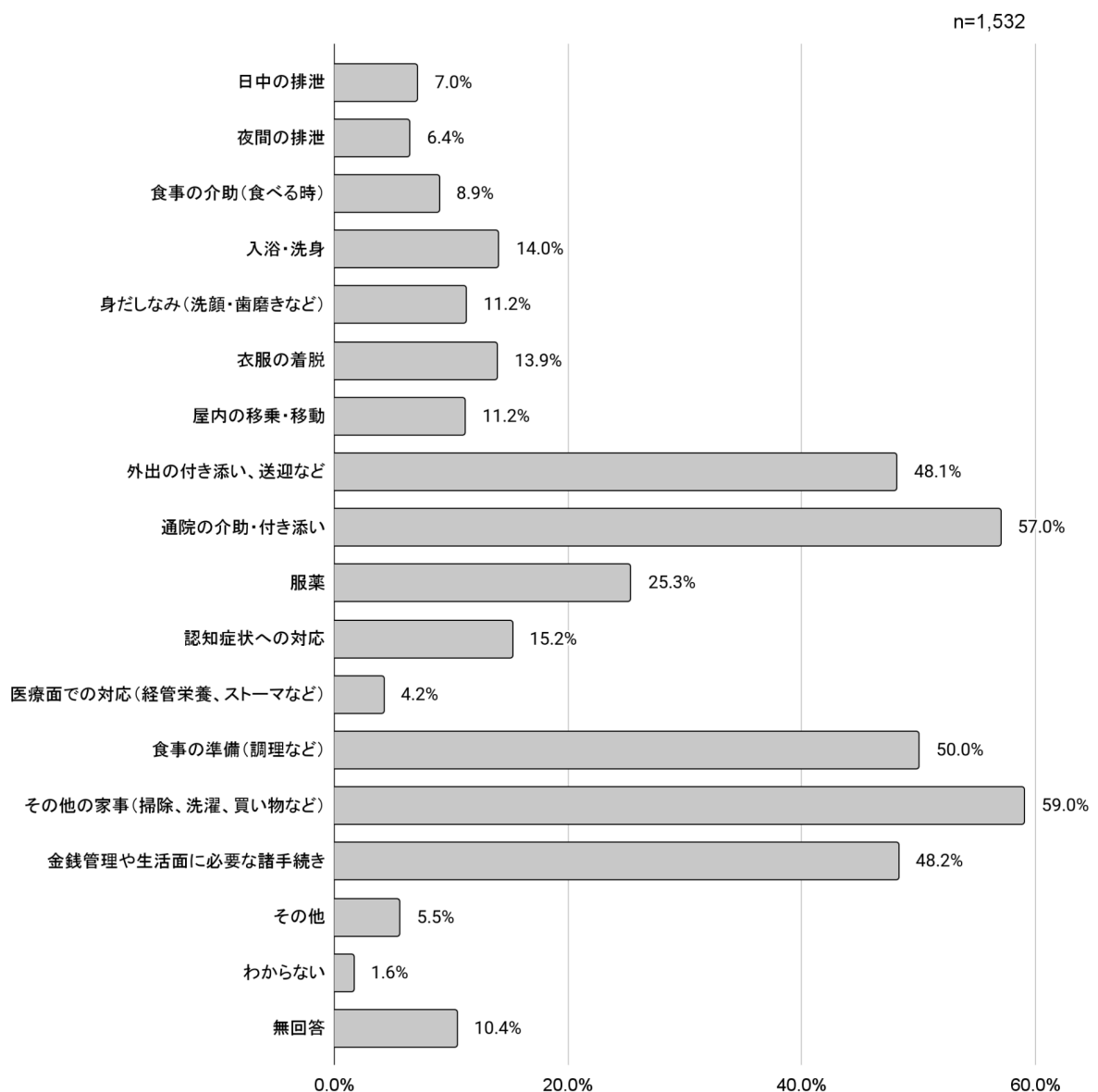
## 問6-5 主な介護者が行っている介護等（複数回答）

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

現在、主な家族介護者の方が行っている介護などについて教えてください。当てはまるものすべてに○をつけてください。

主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物など）」が59.0%と最も多く、次いで「通院の介助・付き添い」が57.0%、「食事の準備（調理など）」が50.0%となっている。

## 問6-5 主な介護者が行っている介護等（複数回答）



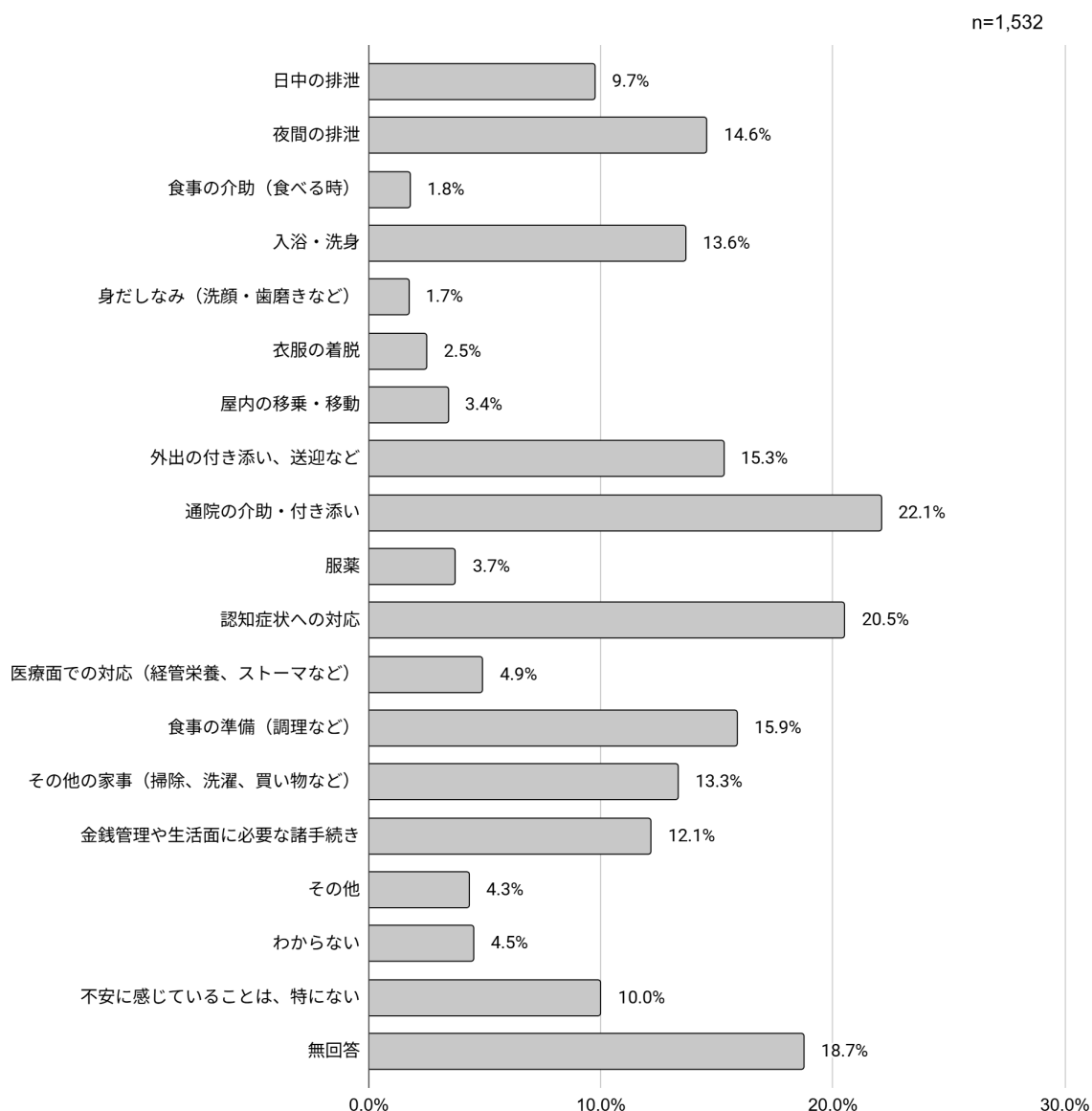
## 問6-6 家族介護者が不安に感じる介護等（複数回答）

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

現在の生活を継続していくにあたって、主な家族介護者の方が不安に感じる介護などについて教えてください（現状で行っているか否かは問いません）。当てはまるもの最大3つに○をつけてください。

家族介護者が不安に感じる介護については、「通院の介助・付き添い」が22.1%と最も多く、次いで「認知症状への対応」が20.5%、無回答を除き「食事の準備（調理など）」が15.9%となっている。

### 問6-6 家族介護者が不安に感じる介護等（複数回答）



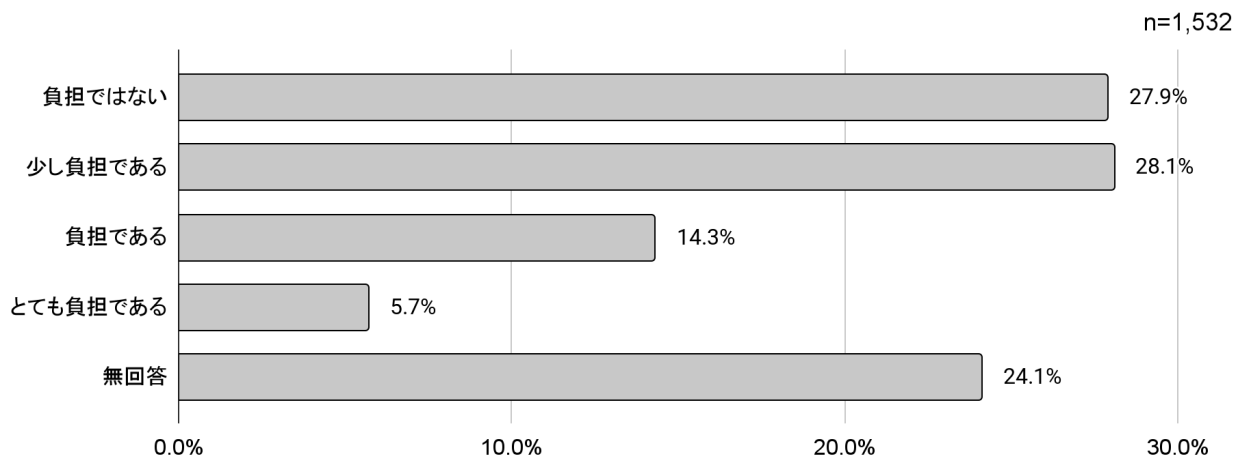
## 問6-7 家族介護者の負担感

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

主な家族介護者の介護の負担感はどの程度ですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

家族介護者の介護の負担感については、「少し負担である」が28.1%と最も多く、次いで「負担ではない」が27.9%、無回答を除き「負担である」が14.3%となっている。

### 問6-7 家族介護者の負担感



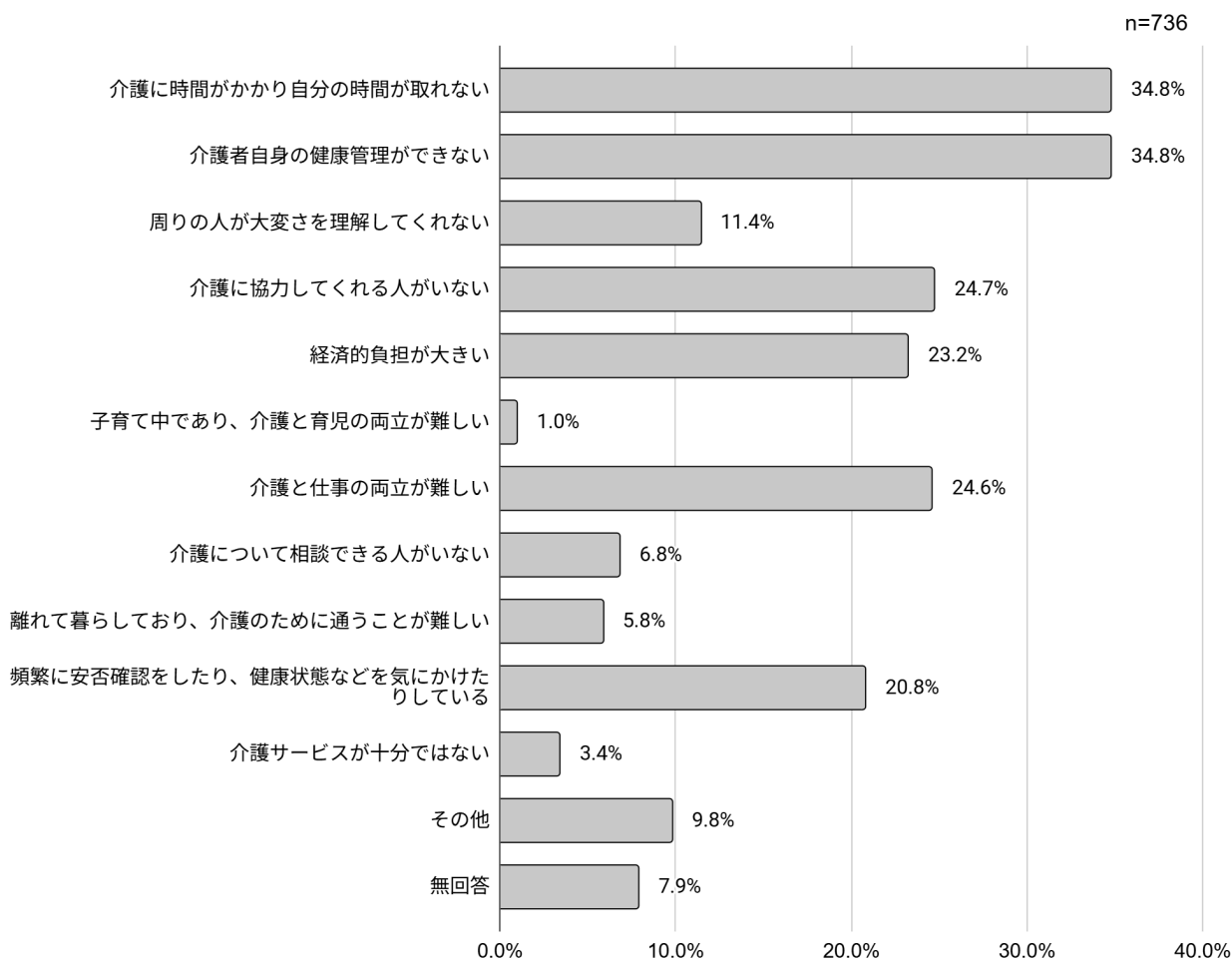
### 問6-8 家族介護者が負担に感じること（複数回答）

【問6-7で「少し負担である」「負担である」「とても負担である」と回答した方にお聞きします】

主な家族介護者が負担に感じることはどのようなことですか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

問6-7で「少し負担である」「負担である」「とても負担である」と答えた家族介護者に、負担に感じることを尋ねたところ、「介護に時間がかかり自分の時間が取れない」「介護者自身の健康管理ができない」が34.8%と最も多く、次いで「介護に協力してくれる人がいない」が24.7%、「介護と仕事の両立が難しい」が24.6%となっている。

### 問6-8 家族介護者が負担に感じること（複数回答）



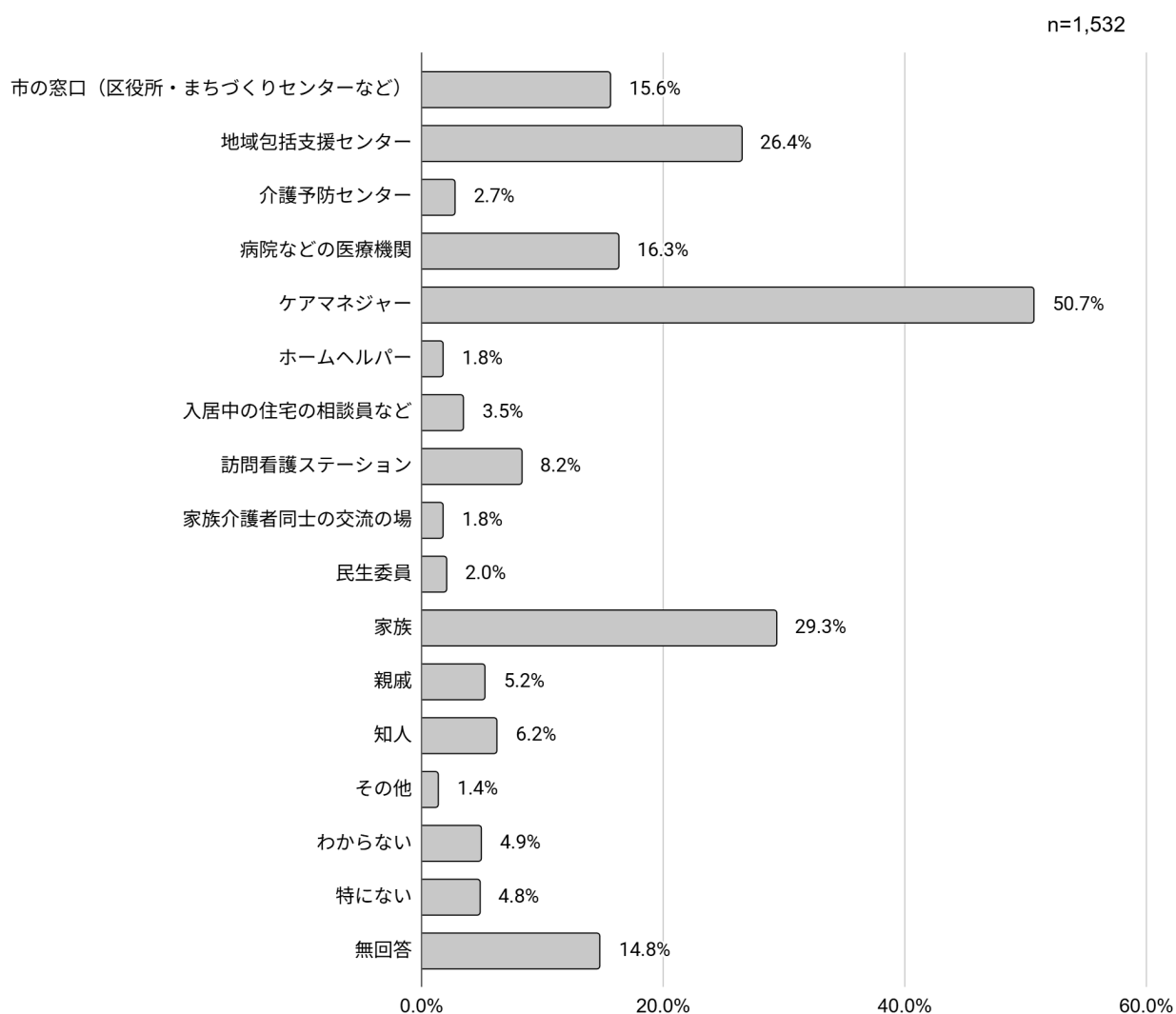
## 問6-9 家族介護者の相談先（複数回答）

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

主な家族介護者の方が、介護などについて困っていることや不安に感じることを、どこに相談していますか。あるいは、どこに相談しようと思いますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

介護について困っていることや不安に感じていることの相談先については、「ケアマネジャー」が50.7%と最も多く、次いで「家族」が29.3%、「地域包括支援センター」が26.4%となっている。

## 問6-9 家族介護者の相談先（複数回答）



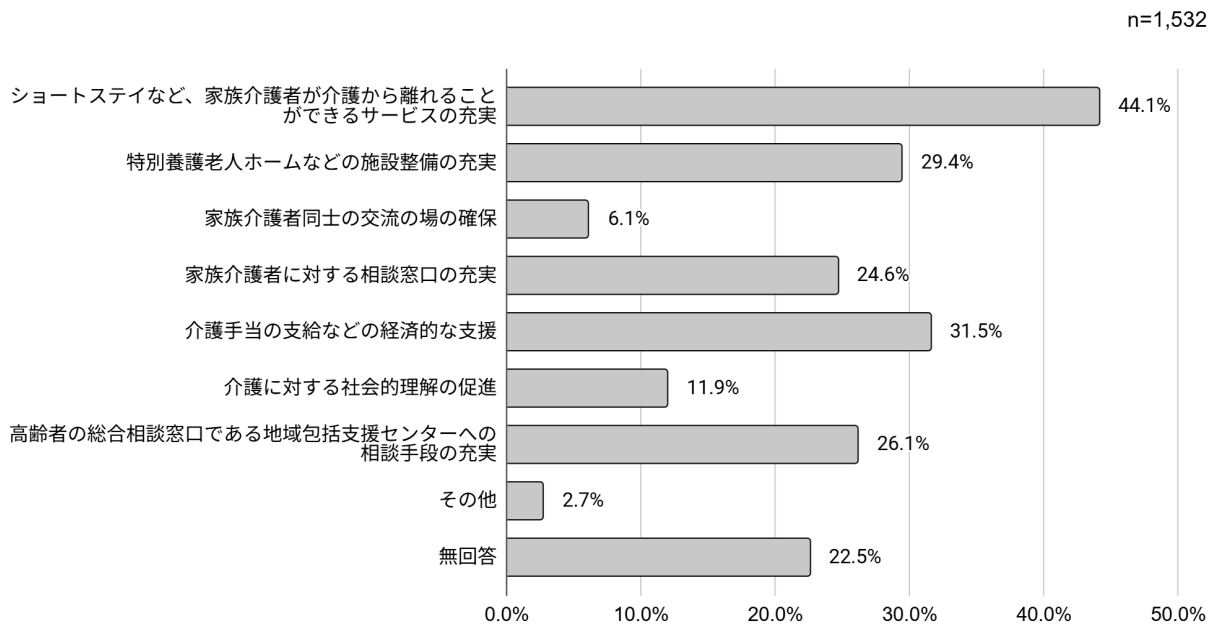
### 問6-10 家族介護者支援に重要なこと（複数回答）

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

家族介護者支援として重要なことはどのようなことだと考えますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

家族介護者支援として重要なことについては、「ショートステイなど、家族介護者が介護から離れることができるサービスの充実」が44.1%と最も多く、次いで「介護手当の支給などの経済的な支援」が31.5%、「特別養護老人ホームなどの施設整備の充実」が29.4%となっている。

### 問6-10 家族介護者支援に重要なこと（複数回答）



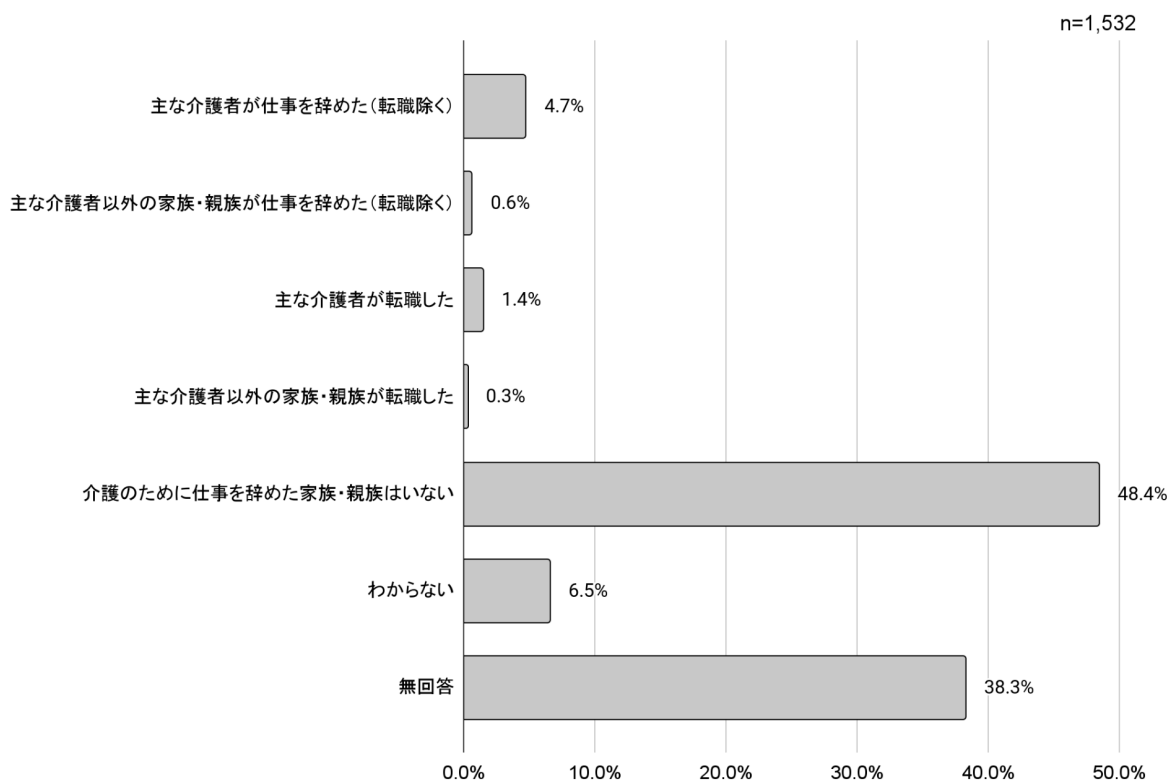
## 問6-11 介護離職（複数回答）

【問6-2で「配偶者」「子（子の配偶者を含む）」「親・配偶者の親」「兄弟・姉妹」「孫（孫の配偶者を含む）」「その他の親族」と回答した主な介護者であるご家族やご親族の方がお答えください】

ご家族やご親族の中で、ご本人の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在の就労状況や勤務形態は問いません。なお、自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます）。当てはまるものすべてに○をつけてください。

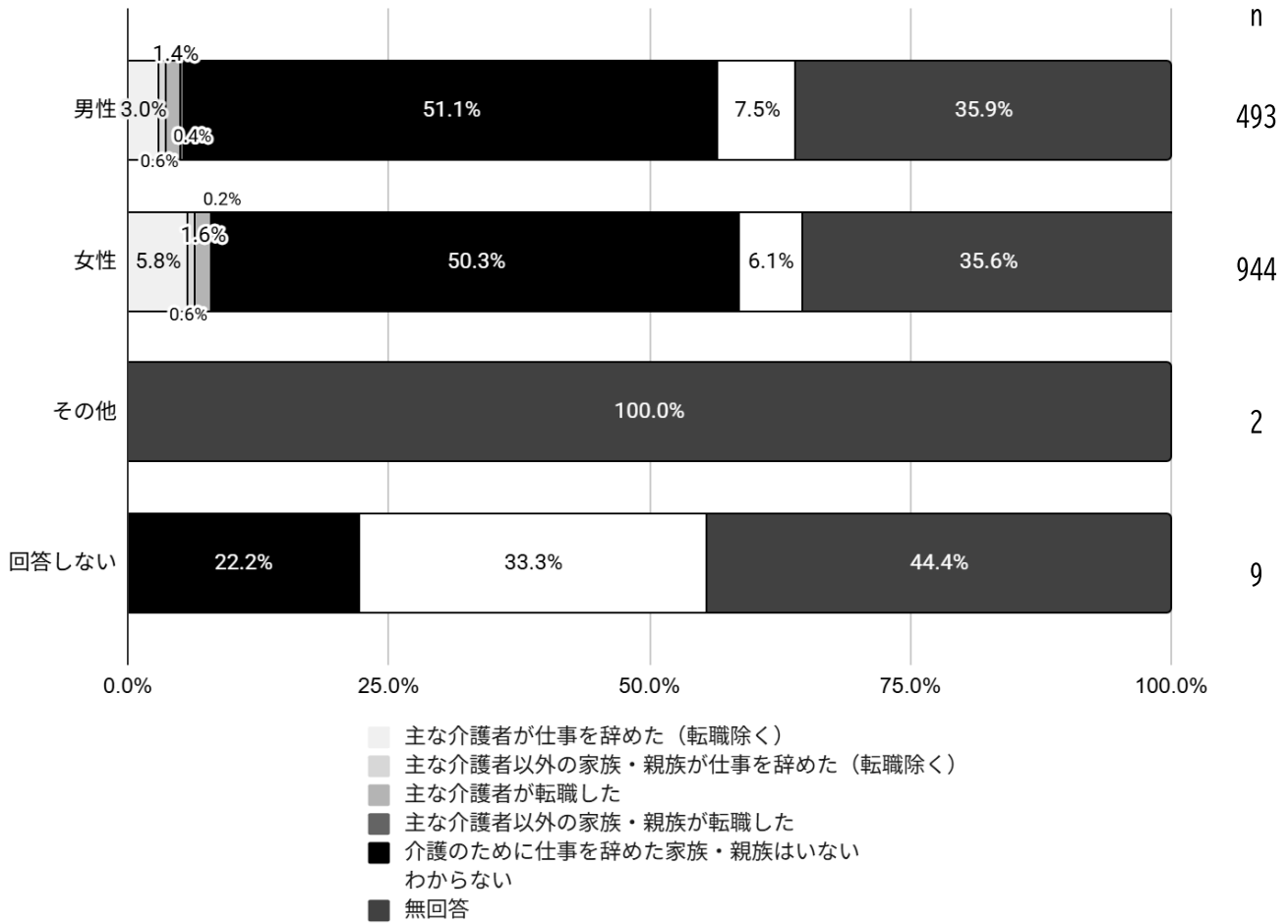
介護を理由に退職・転職した家族・親族がいたかを尋ねたところ、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が48.4%と最も多く、無回答を除き次いで「わからない」が6.5%、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が4.7%となっている。

## 問6-11 介護離職（複数回答）



2 調査結果（介護してくれる方の状況について）

問6-11 介護離職（複数回答） × 問6-3 家族介護者の性別



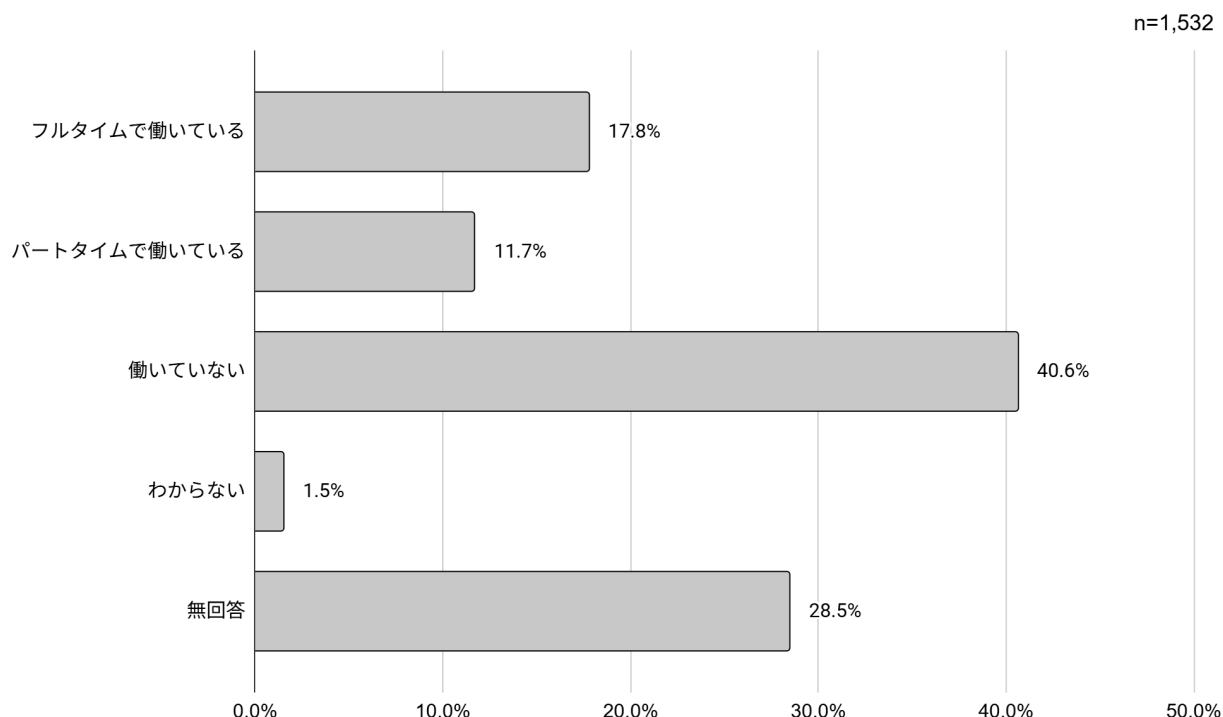
## 問6-12 家族介護者の現在の勤務形態

主な家族介護者の方の現在の勤務形態を教えてください。当てはまるもの1つに○をつけてください。

※パートタイムには、週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に対して短い方が該当し、いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」などの方を含みます。なお、「自営業」、「フリーランス」などの場合は、就労時間や日数などから「フルタイム」、「パートタイム」のいずれかを選択してください。

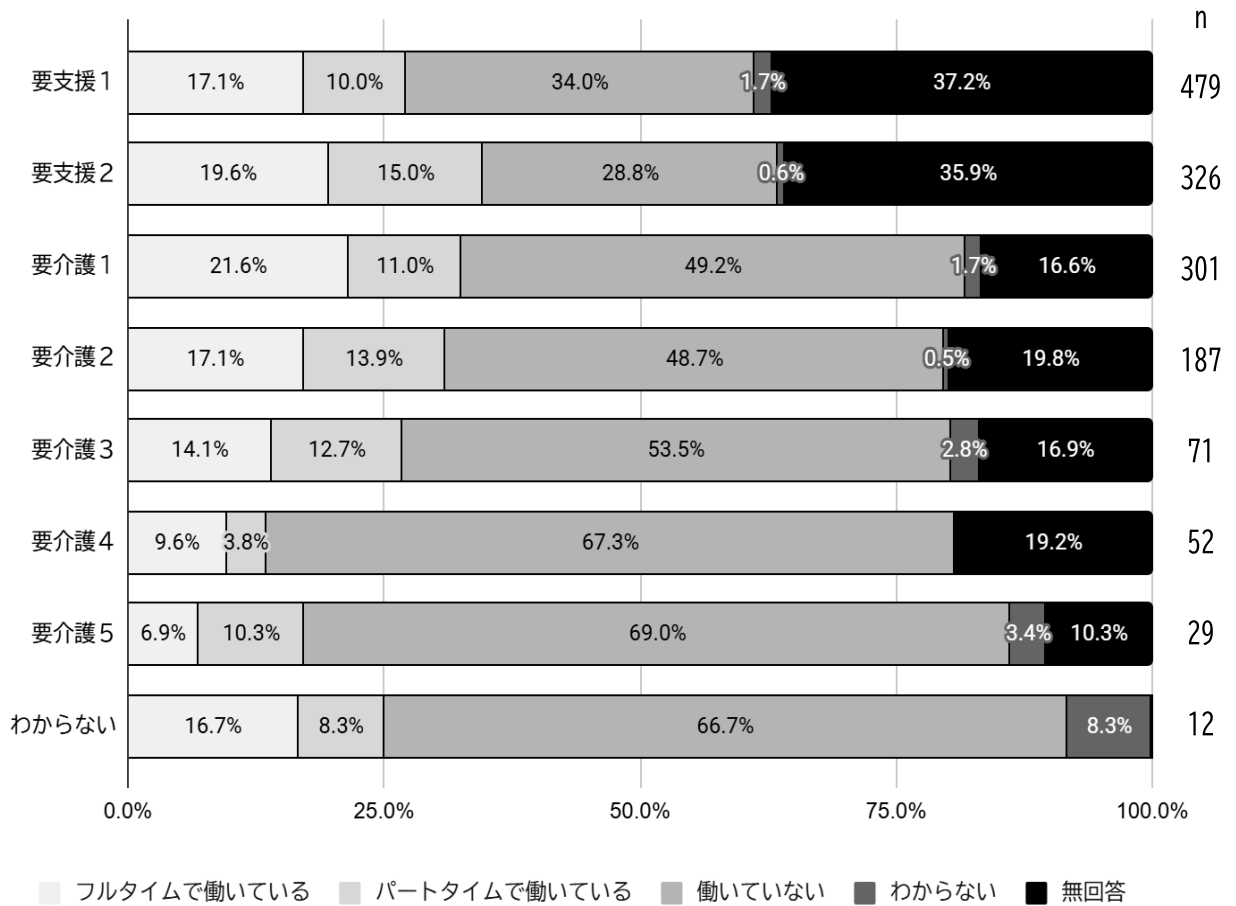
家族介護者の勤務形態については、「働いていない」が40.6%と最も多く、次いで無回答を除き「フルタイムで働いている」が17.8%、「パートタイムで働いている」が11.7%となっている。

## 問6-12 家族介護者の現在の勤務形態

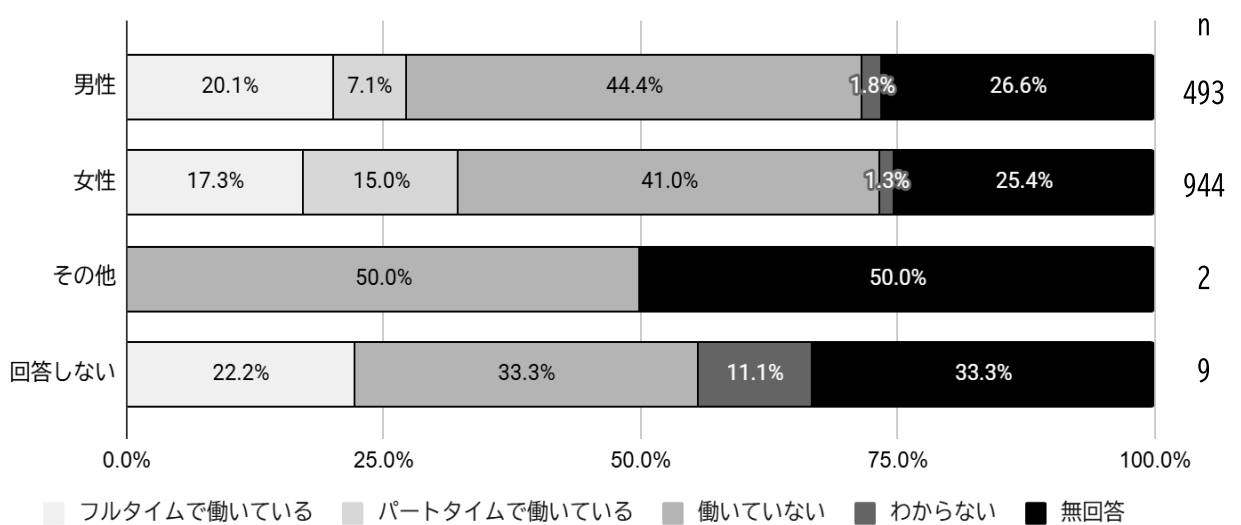


2 調査結果（介護してくれる方の状況について）

問6-12 家族介護者の現在の勤務形態 × 要介護（支援）度



問6-12 家族介護者の現在の勤務形態 × 問6-3 家族介護者の性別



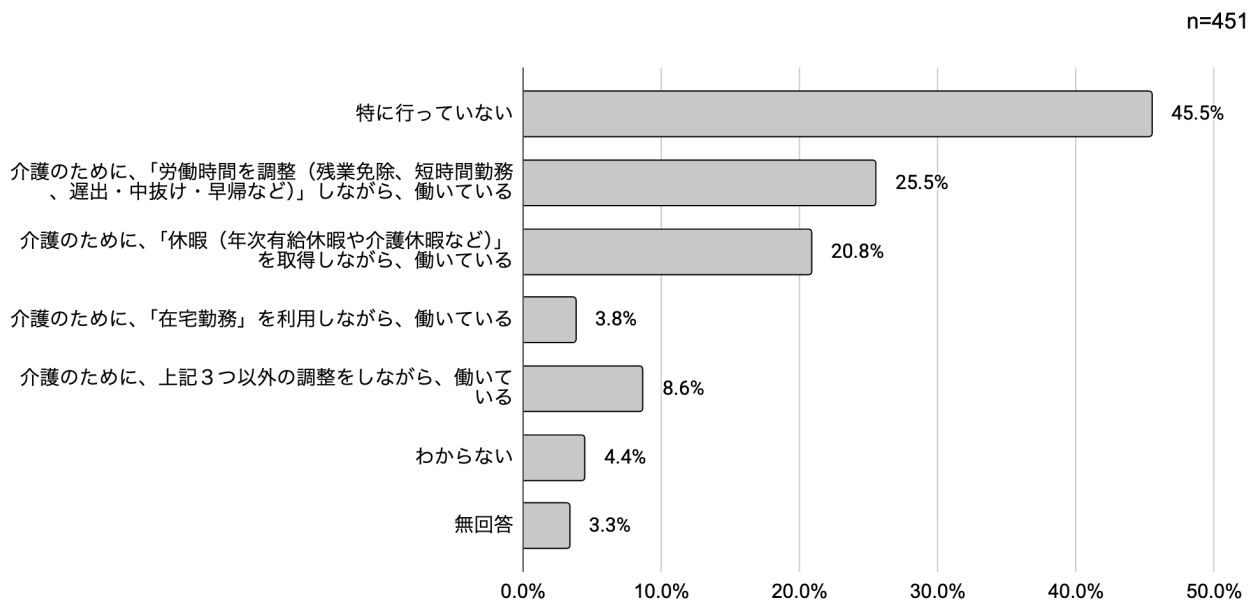
## 問6-13 家族介護者の働き方の調整（複数回答）

【問6-12 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします】

主な家族介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整などを行っていますか。当てはまるものすべてに○をつけてください。

フルタイムあるいはパートタイムで働いている家族介護者に、介護のための働き方の調整について尋ねたところ、「特に行っていない」が45.5%と最も多く、次いで「介護のために、『労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・中抜け・早帰など）』しながら、働いている」が25.5%、「介護のために、『休暇（年次有給休暇や介護休暇など）』を取得しながら、働いている」が20.8%となっている。

## 問6-13 家族介護者の働き方の調整（複数回答）



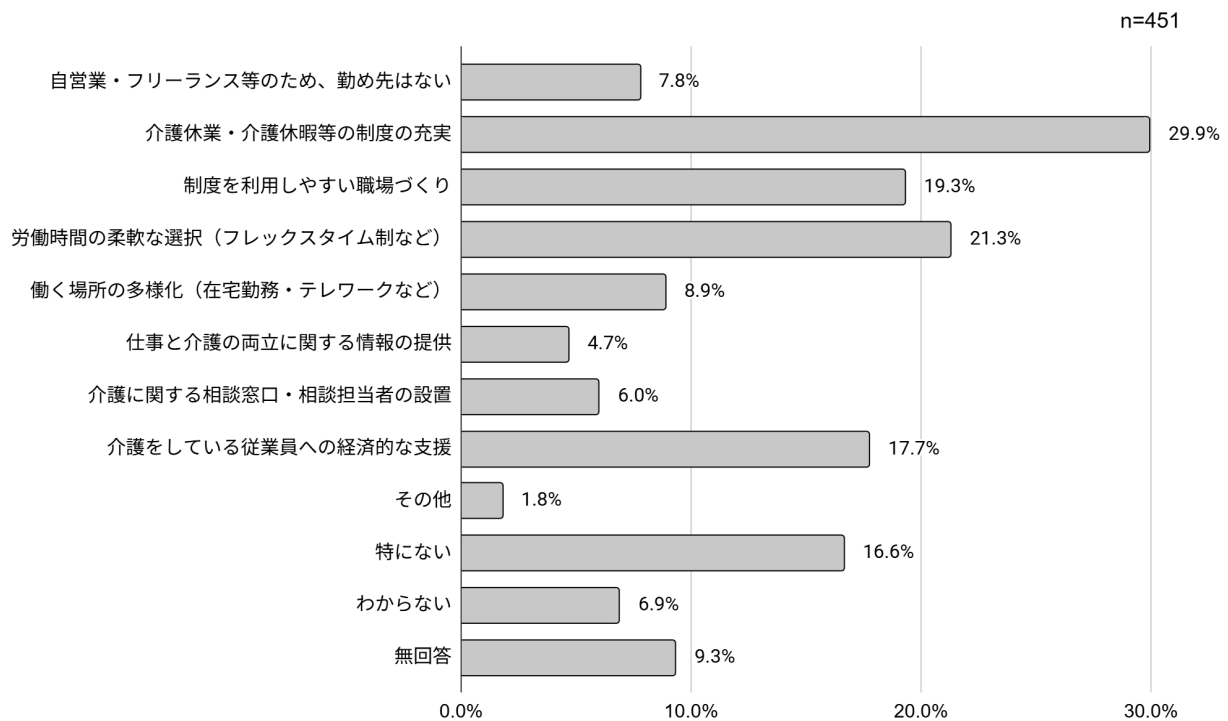
### 問6-14 家族介護者の勤め先からの支援（複数回答）

【問6-12で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします】

主な家族介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。当てはまるもの最大3つに○をつけてください

フルタイムあるいはパートタイムで働いている家族介護者に、仕事と介護の両立に効果があると思う勤め先からの支援について尋ねたところ、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が29.9%と最も多く、次いで「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」が21.3%、「制度を利用しやすい職場づくり」が19.3%となっている。

### 問6-14 家族介護者の勤め先からの支援（複数回答）



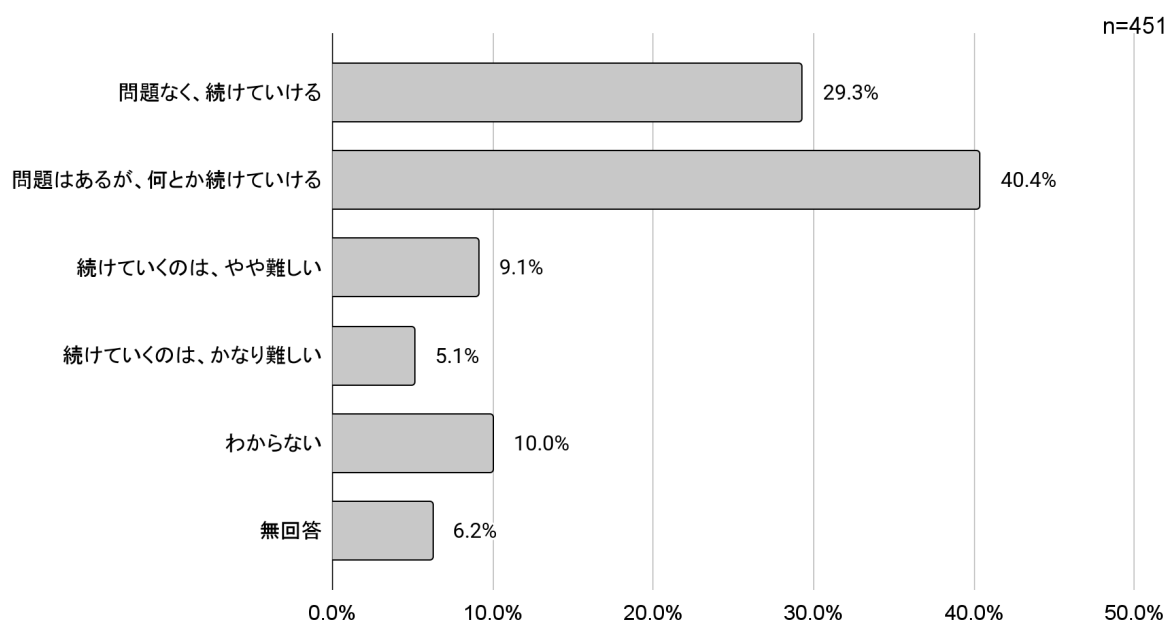
## 問6-15 家族介護者の介護と仕事の両立

【問6-12で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した方にお聞きします】

主な家族介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

フルタイムあるいはパートタイムで働いている家族介護者に、今後も働きながら介護を継続できそうかを尋ねたところ、「問題はあるが、何とか続けていける」が40.4%と最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が29.3%、「わからない」が10.0%となっている。

## 問6-15 家族介護者の介護と仕事の両立

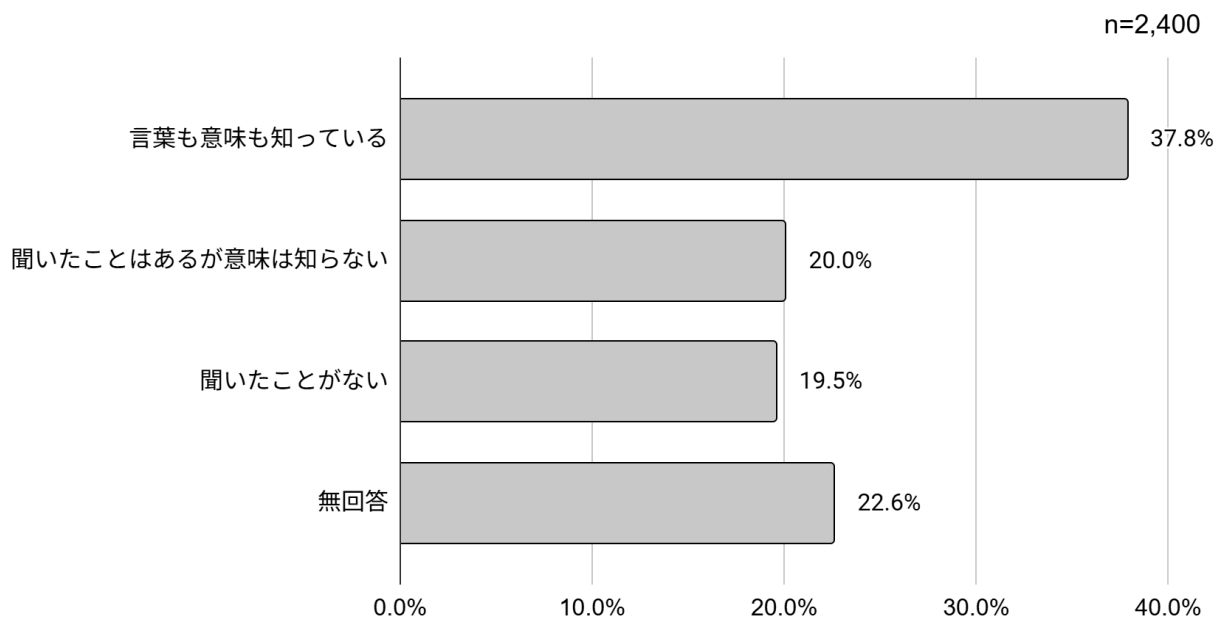


### 問6-16 ケアラーの認知度

あなたは「ケアラー」※という言葉を知っていますか。当てはまるもの1つに○をつけてください。

ケアラーという言葉について、「言葉も意味も知っている」が37.8%と最も多く、次いで、無回答を除き「聞いたことはあるが意味は知らない」が20.0%、「聞いたことがない」が19.5%となっている。

#### 問6-16 ケアラーの認知度



※「ケアラー」とは、高齢、障がい、疾病その他の理由により援助を必要とする家族、友人その他の身近な人に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する人のことをいう。（北海道ケアラー支援条例第2条による定義）